

平成 31 年 1 月 21 日
消 防 庁

消防用設備等の点検の基準及び消防用設備等点検結果報告書に添付する点検票の様式の一部を改正する件（案）及び消防法施行規則第三十一条の六第一項及び第三項の規定に基づく消防用設備等又は特殊消防用設備等の種類及び点検内容に応じて行う点検の期間、点検の方法並びに点検の結果についての報告書の様式の一部を改正する件（案）に対する意見公募

消防庁は、消防用設備等の点検の基準及び消防用設備等点検結果報告書に添付する点検票の様式の一部を改正する件（案）及び消防法施行規則第三十一条の六第一項及び第三項の規定に基づく消防用設備等又は特殊消防用設備等の種類及び点検内容に応じて行う点検の期間、点検の方法並びに点検の結果についての報告書の様式の一部を改正する件（案）の内容について、平成 31 年 1 月 22 日から平成 31 年 2 月 20 日までの間、意見を公募します。

1 主な改正内容

1 点検報告書様式及び点検票様式における印鑑の簡素化について

消防用設備等の点検については、消防法（昭和 23 年法律第 186 号）第 17 条の 3 の 3 の規定に基づき、防火対象物の関係者（所有者、管理者又は占有者）に対して報告義務が課されている。

点検報告書様式については平成 16 年消防庁告示第 9 号において、当該報告書に添付する消防用設備等の種類ごとの点検票様式については昭和 50 年消防庁告示第 14 号において、それぞれ定められており、各様式において報告義務者である防火対象物の関係者以外の者（点検者、立会者及び防火管理者）の押印を求めているが、消防機関において報告義務者でない者にまで押印を求め、本人確認を行う法的必要性は無いものと考えられる。

また、各様式において防火対象物の関係者以外の者にまで押印を求めることにより、自治体における電子申請システムの導入に当たり、防火対象物の関係者以外の者すべての電子証明書が必要になり、当該電子申請システムが利用されにくくなる可能性がある等の弊害が予見される。

以上のことから、各様式において求めている防火対象物の関係者以外の者の押印について不要とし、各様式における㊞マークを削除することとした。

2 点検報告書様式における記載内容の見直しについて

点検報告書様式において、点検報告時に必ずしも確認の必要がない項目や記載すべき内容が明確でない項目があったこと等の課題を踏まえ、点検報告書様式の記載内容の見直しを行うこととした。

3 工業標準化法の一部改正に伴う改正について

不正競争防止法等の一部を改正する法律（平成 30 年法律第 33 号。平成 31 年 7 月 1 日施行予定。）による工業標準化法の一部改正に伴い、各様式備考中「日本工業規格」を「日本産業規格」に改めることとした。

2 意見公募対象及び意見公募要領

○ 意見公募対象

- ・ 消防用設備等の点検の基準及び消防用設備等点検結果報告書に添付する点検票の様式の一部を改正する件（案）
- ・ 消防法施行規則第三十一条の六第一項及び第三項の規定に基づく消防用設備等又は特殊消防用設備等の種類及び点検内容に応じて行う点検の期間、点検の方法並びに点検の結果についての報告書の様式の一部を改正する件（案）

○ 意見公募要領の詳細については、別添を御覧ください。

3 意見公募の期限

平成 31 年 2 月 20 日（水）（必着）（郵送についても、公募期間内の必着とします。）

4 資料の入手方法

別添の資料については、総務省ホームページ（<http://www.soumu.go.jp>）及び消防庁ホームページ（<http://www.fdma.go.jp/>）の「報道資料」欄に、本日（1 月 21 日（月））14 時を目途に掲載するほか、総務省消防庁予防課（総務省 3 階）において閲覧に供するとともに配布します。また、電子政府の総合窓口[[e-Gov](http://www.e-gov.go.jp)]（<http://www.e-gov.go.jp>）の「パブリックコメント」欄にも掲載します

5 今後の予定

皆様からお寄せ頂いた御意見を検討した上で、当該告示を公布する予定です。



（事務連絡先）

消防庁予防課 塩谷課長補佐、四維係長、松葉

TEL 03-5253-7523（直通）

FAX 03-5253-7533

意見公募要領

1 意見公募対象

- ・ 消防用設備等の点検の基準及び消防用設備等点検結果報告書に添付する点検票の様式の一部を改正する件（案）
- ・ 消防法施行規則第三十一条の六第一項及び第三項の規定に基づく消防用設備等又は特殊消防用設備等の種類及び点検内容に応じて行う点検の期間、点検の方法並びに点検の結果についての報告書の様式の一部を改正する件（案）

2 意見公募の趣旨・目的・背景

1 点検報告書様式及び点検票様式における印鑑の簡素化について

消防用設備等の点検については、消防法（昭和 23 年法律第 186 号）第 17 条の 3 の 3 の規定に基づき、防火対象物の関係者（所有者、管理者又は占有者）に対して報告義務が課されている。

点検報告書様式については平成 16 年消防庁告示第 9 号において、当該報告書に添付する消防用設備等の種類ごとの点検票様式については昭和 50 年消防庁告示第 14 号において、それぞれ定められており、各様式において報告義務者である防火対象物の関係者以外の者（点検者、立会者及び防火管理者）の押印を求めているが、消防機関において報告義務者でない者にまで押印を求め、本人確認を行う法的必要性は無いものと考えられる。

また、各様式において防火対象物の関係者以外の者にまで押印を求めることにより、自治体における電子申請システムの導入に当たり、防火対象物の関係者以外の者すべての電子証明書が必要になり、当該電子申請システムが利用されにくくなる可能性がある等の弊害が予見される。

以上のことから、各様式において求めている防火対象物の関係者以外の者の押印について不要とし、各様式における㊞マークを削除することとした。

2 点検報告書様式における記載内容の見直しについて

点検報告書様式において、点検報告時に必ずしも確認の必要がない項目や記載すべき内容が明確でない項目があったこと等の課題を踏まえ、点検報告書様式の記載内容の見直しを行うこととした。

3 工業標準化法の一部改正に伴う改正について

不正競争防止法等の一部を改正する法律（平成 30 年法律第 33 号。平成 31 年 7 月 1 日施行予定。）による工業標準化法の一部改正に伴い、各様式備考中「日本工業規格」を「日本産業規格」に改めることとした。

3 資料入手方法

準備が整い次第、電子政府の総合窓口（e-Gov）（<http://www.e-Gov.go.jp/>）の「パブリックコメント」欄及び総務省ホームページ（<http://www.soumu.go.jp/>）の「報道資料」欄に掲載するとともに、連絡先窓口において配布することとします。

4 意見の提出方法・提出先

下記（１）の場合は、意見提出フォームに郵便番号、氏名及び住所（法人又は団体の場合は、名称、代表者の氏名及び主たる事務所の所在地）並びに連絡先（電話番号又は電子メールアドレス）を記載の上、意見提出期限までに提出してください。

下記（２）～（４）のいずれかの場合は、意見書（別紙様式）に氏名及び住所（法人又は団体の場合は、名称、代表者の氏名及び主たる事務所の所在地）、並びに連絡先（電話番号又は電子メールアドレス）を明記の上、意見提出期限までに提出してください。

なお、提出意見は必ず日本語で記入してください。

（１）電子政府の総合窓口「e-Gov」を利用する場合

電子政府の総合窓口「e-Gov」（<http://search.e-gov.go.jp/servlet/Public>）の意見提出フォームからご提出ください。

なお、添付ファイルは利用できません。添付ファイルを送付する場合は、（２）により提出してください。

（２）電子メールを利用する場合

電子メールアドレス： yobo_atmark_soumu.go.jp

総務省消防庁予防課 あて

※スパムメール防止のため@を「_atmark_」としております。送信の際には恐れ入りますが、半角に修正の上、お送りいただきますようお願いいたします。

※意見の提出を装ってウイルスメールが送付される事案を防ぐため、（１）の電子政府の総合窓口（e-Gov）を極力ご利用いただきますよう、ご協力の程よろしく願いいたします。

※メールに直接意見を書き込んでいただきますようお願いいたします。添付ファイルを送付する場合、ファイル形式は、テキストファイル、マイクロソフト社 Word ファイル、ジャストシステム社一太郎ファイルにより提出してください（他のファイル形式とする場合は、担当までお問合せください。）。

※電子メールアドレスの受取可能最大容量は、メール本文等を含めて 10MB となっています。

（３）郵送する場合

〒100-8927 東京都千代田区霞が関 2-1-2

総務省消防庁予防課 あて

別途、意見の内容を保存した光ディスクを添えて提出いただくようお願いする場合があります。その場合の条件は次のとおりです。

○ディスクの種類：CD - R、CD - RW、DVD-R 又は DVD-RW

○ファイル形式：テキストファイル、マイクロソフト社 Word ファイル又はジャストシステム社一太郎ファイル（他のファイル形式とする場合には、事前に担当者までお問い合わせください。）

○ディスクには、提出者の氏名、提出日、ファイル名を記載してください。

なお、送付いただいたディスクについては、返却できませんのであらかじめ御了承ください。

（４）FAX を利用する場合

FAX 番号：03-5253-7533

総務省消防庁予防課 あて

※連絡先窓口の担当に電話連絡後、送付してください。

なお、別途、電子データによる送付をお願いする場合があります。

5 意見提出期間

平成 31 年 1 月 22 日（火）から平成 31 年 2 月 20 日（水）まで（必着）

※郵送については、締切日の消印まで有効とします。

6 留意事項

- ・意見が 1000 字を超える場合、その内容の要旨を添付してください。また、それぞれの意見には、当該意見の対象である命令等の案の名称、そのページ等を記載して下さい。
- ・提出された意見は、電子政府の総合窓口（e-Gov）及び総務省ホームページに掲載するほか、総務省消防庁予防課にて配布又は閲覧に供します。
- ・御記入いただいた氏名（法人又は団体にあつては、その名称並びに代表者及び連絡担当者の氏名）、住所（所在地）、電話番号、電子メールアドレスは、提出意見の内容に不明な点があった場合等の連絡・確認のために利用します。
- ・なお、提出された意見とともに、意見提出者名（法人又は団体にあつてはその名称及び代表者の氏名に限り、個人で意見提出された方の氏名は含みません。）を公表する場合があります。法人又は団体にあつては、その名称及び代表者の氏名について、匿名を希望される場合には、その旨を記入してください（連絡担当者の氏名は公表しません。）。
- ・意見に対する個別の回答はいたしかねますので、あらかじめ御了承ください。
- ・意見提出期間の終了後に提出された意見、意見募集対象である命令等の案以外についての意見については、提出意見として取り扱わないことがありますので、あらかじめ御了承ください。

- ・ 提出された意見は、結果の公示の際、必要に応じ整理・要約したものを公示することがあります。その場合には、提出された意見を連絡先窓口へ備え付け、閲覧に供しますので、あらかじめ御了承ください。
- ・ 提出された意見を公示又は公にすることにより第三者の利益を害するおそれがあるとき、その他正当な理由があるときは、提出意見の全部又は一部を除いて公示又は公にすることがありますので、あらかじめ御了承ください。

連絡先窓口

総務省消防庁予防課

担 当：松葉

電 話：03-5253-7523

F A X：03-5253-7533

電子メールアドレス：yobo_atmark_soumu.go.jp

※迷惑メール防止のため、@を「_atmark_」と表示しています。

メールをお送りになる際には、「_atmark_」を@に直してください。

意見書

平成 年 月 日

総務省消防庁予防課 へ

郵便番号

(ふりがな)

住所(所在地)

(ふりがな)

氏名(法人又は団体名等)(注1)

電話番号

電子メールアドレス

「消防用設備等の点検の基準及び消防用設備等点検結果報告書に添付する点検票の様式の一部を改正する件(案)及び消防法施行規則第三十一条の六第一項及び第三項の規定に基づく消防用設備等又は特殊消防用設備等の種類及び点検内容に応じて行う点検の期間、点検の方法並びに点検の結果についての報告書の様式の一部を改正する件(案)」に関し、別紙のとおり意見を提出します。

注1 法人又は団体にあつては、その名称及び代表者の氏名を記載すること。併せて、連絡担当者の氏名を記載すること。

注2 用紙の大きさは、日本工業規格A列4番とすること。別紙にはページ番号を記載すること。

別紙様式

該当箇所	御意見

様式

意見書

平成 年 月 日

総務省消防庁予防課 あて

郵便番号：〒

(ふりがな)

住所：

(ふりがな)

氏名(注1)：

電話番号：

電子メールアドレス：

「消防用設備等の点検の基準及び消防用設備等点検結果報告書に添付する点検票の様式の一部を改正する件(案)及び消防法施行規則第三十一条の六第一項及び第三項の規定に基づく消防用設備等又は特殊消防用設備等の種類及び点検内容に応じて行う点検の期間、点検の方法並びに点検の結果についての報告書の様式の一部を改正する件(案)」に関し、以下のとおり意見を提出いたします。

(以下に意見を記載する。別紙に記載する場合は「別紙に記載」と記載し、意見を記載した別紙を添付する。)

注1 法人又は団体にあつては、その名称及び代表者の氏名を記載すること。

注2 用紙の大きさは、日本工業規格A列4番とすること。別紙にはページ番号を記載すること。

昭和五十年消防庁告示第十四号（消防用設備等の点検の基準及び消防用設備等点検結果報告書に添付する点検票の様式）の一部を改正する件及び平成十六年消防庁告示第九号（消防法施行規則第三十一条の六第一項及び第三項の規定に基づく消防用設備等又は特殊消防用設備等の種類及び点検内容に応じて行う点検の期間、点検の方法並びに点検の結果についての報告書の様式）の一部を改正する件について

平成 31 年 1 月
消 防 庁 予 防 課

【概要】

1 点検報告書様式及び点検票様式における印鑑の簡素化について

消防用設備等の点検については、消防法（昭和 23 年法律第 186 号）第 17 条の 3 の 3 の規定に基づき、防火対象物の関係者（所有者、管理者又は占有者）に対して報告義務が課されている。

点検報告書様式については平成 16 年消防庁告示第 9 号において、当該報告書に添付する消防用設備等の種類ごとの点検票様式については昭和 50 年消防庁告示第 14 号において、それぞれ定められており、各様式において 報告義務者である防火対象物の関係者以外の者（点検者、立会者及び防火管理者）の押印を求めている が、消防機関において報告義務者でない者にまで押印を求め、本人確認を行う法的必要性は無いものと考えられる。

また、各様式において防火対象物の関係者以外の者にまで押印を求めることにより、自治体における電子申請システムの導入に当たり、防火対象物の関係者以外の者すべての電子証明書が必要になり、当該電子申請システムが利用されにくくなる可能性がある 等の弊害が予見される。

以上のことから、各様式において求めている防火対象物の関係者以外の者の押印について不要とし、各様式における㊞マークを削除することとした。

2 点検報告書様式における記載内容の見直しについて

点検報告書様式において、点検報告時に必ずしも確認の必要がない項目や記載すべき内容が明確でない項目があったこと等の課題を踏まえ、点検報告書様式の記載内容の見直しを行うこととした。

3 工業標準化法の一部改正に伴う改正について

不正競争防止法等の一部を改正する法律（平成 30 年法律第 33 号。平成 31 年 7 月 1 日施行予定。）による工業標準化法の一部改正に伴い、各様式備考中「日本工業規格」を「日本産業規格」に改めることとした。

【施行期日】

公布の日

ただし、「日本工業規格」を「日本産業規格」に改める部分は、平成 31 年 7 月 1 日。

○消防庁告示第 号

平成十六年消防庁告示第九号（消防法施行規則第三十一条の六第一項及び第三項の規定に基づく消防用設備等又は特殊消防用設備等の種類及び点検内容に応じて行う点検の期間、点検の方法並びに点検の結果についての報告書の様式）第四の規定に基づき、昭和五十年消防庁告示第十四号（消防用設備等の点検の基準及び消防用設備等点検結果報告書に添付する点検票の様式）の一部を次のように改正する。

平成三十一年 月 日

消防庁長官 黒田武一郎

次の表により、改正前欄に掲げる規定の破線で囲んだ部分をこれに順次対応する改正後欄に掲げる規定の破線で囲んだ部分のように改める。

改正後

改正前

別記様式第1

(その1)

消火器具点検票									
名称				防火管理者 立会者					
所在地									
点検種別	機器点検 資格番号	点検年月日	社名		TEL				
点検者 氏名	点検者 所属会社	住所							
点検項目	点検結果		消火器具の種別		判定	不良内容	措置内容		
			A B C D E F						
			機器点検						
設置場所									
設置間隔									
状態									
通気性									
耐震性									
表示・標識									
本体容器									
安全栓の封									
安全栓									
使用済みの表示装置									
押し金具・レバー等									
キヤッパ									
ホース									
ノズル・ホーン・ジョル送									
指示圧力計									
圧力調整器									
安全弁									
保持装置									
車輪(車載式)									
ガス導入管(車載式)									

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
2 消火器具の点検票は、該当するものについて記入すること。Aは粉末消火器、Bは乾粉消火器、Cは強化液消火器、Dは二酸化炭素消火器、Eはハロゲン化炭素消火器、Fは水消火器をいう。
3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は不良箇条を記入し、不良箇所欄にその内容を記入すること。
4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
5 措置内容欄には、点検の箇所欄した内容を記入すること。

別記様式第1

(その1)

消火器具点検票									
名称				防火管理者 立会者					
所在地									
点検種別	機器点検 資格番号	点検年月日	社名		TEL				
点検者 氏名	点検者 所属会社	住所							
点検項目	点検結果		消火器具の種別		判定	不良内容	措置内容		
			A B C D E F						
			機器点検						
設置場所									
設置間隔									
状態									
通気性									
耐震性									
表示・標識									
本体容器									
安全栓の封									
安全栓									
使用済みの表示装置									
押し金具・レバー等									
キヤッパ									
ホース									
ノズル・ホーン・ジョル送									
指示圧力計									
圧力調整器									
安全弁									
保持装置									
車輪(車載式)									
ガス導入管(車載式)									

備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
2 消火器具の点検票は、該当するものについて記入すること。Aは粉末消火器、Bは乾粉消火器、Cは強化液消火器、Dは二酸化炭素消火器、Eはハロゲン化炭素消火器、Fは水消火器をいう。
3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は不良箇条を記入し、不良箇所欄にその内容を記入すること。
4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
5 措置内容欄には、点検の箇所欄した内容を記入すること。

別記様式第2

(その1)

屋内消火栓設備点検票									
名称				防火管理者					
所在				立会者					
点検種別	機器・総合資格	点検年月日	年	月	日	～	年	月	日
点検者	氏名	資格番号	点検者所属会社	社名	TEL				
点検設備名	ポンプ	製造者名	型式等	電動機	製造者名				
点検項目			点検結果	判定	不良内容	措置内容			
機器			点検内容	判定	不良内容	措置内容			
貯水	槽	種別							
水	量	m ³							
水	状								
給水	装置								
水源	位置								
圧力	計								
バルブ	種類								
周囲	状況								
外形	形状								
表示	指示								
加圧機	電圧計・電流計	V	A						
送水機	開閉器・スイッチ類								
制御のヒューズ類		A							
水方装置	継電器								
表示	電灯								
装置	結線								
式	接地								
予備品等									

- 備考 1 この月報の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 添付図のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の箇所を記入すること。

別記様式第2

(その1)

屋内消火栓設備点検票									
名称				防火管理者					
所在				立会者					
点検種別	機器・総合資格	点検年月日	年	月	日	～	年	月	日
点検者	氏名	資格番号	点検者所属会社	社名	TEL				
点検設備名	ポンプ	製造者名	型式等	電動機	製造者名				
点検項目			点検結果	判定	不良内容	措置内容			
機器			点検内容	判定	不良内容	措置内容			
貯水	槽	種別							
水	量	m ³							
水	状								
給水	装置								
水源	位置								
圧力	計								
バルブ	種類								
周囲	状況								
外形	形状								
表示	指示								
加圧機	電圧計・電流計	V	A						
送水機	開閉器・スイッチ類								
制御のヒューズ類		A							
水方装置	継電器								
表示	電灯								
装置	結線								
式	接地								
予備品等									

- 備考 1 この月報の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 添付図のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の箇所を記入すること。

屋内消火栓設備（その2）

[illegible]

- 備考 1 この用紙や文をさば、日本郵政規格A4とする。
- 2 種別・経路の内容欄は、該当する場合について記入すること。
- 3 判定定数、正常の場合に○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその所掌を記入すること。
- 4 選択定数のある種別は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の結果措置した内容を記入すること。

屋内消火栓設備（その2）

加 添 剤	記 動 機	直接操作部	周囲の状況					
		表	形					
		機	能					
	遠隔操作部	周囲の状況						
		表	形					
		機	示					
	遠隔起動部	周囲の状況						
		表	能					
		機	専用 兼用					
	装 置	圧カスイツチ 起動用圧力 タンク	設定圧力	MPa				
圧カスイツチ 起動用圧力 タンク		MPa						
圧カスイツチ 起動用圧力 タンク		動作圧力	MPa					
ポンプ	外形	形						
	電動	軸	軸					
	軸	受	部					
水	機	軸	継					
	機	手	能					
	機	能						
方	外形	形						
	回転	軸	部					
	軸	受	部					
装	ポンプ	プランジ部						
	連成計・圧力計	能	MPa					
	住	能	MPa					
式	呼吸	水	槽					
	パ	フ						
	自	給						
置	装	水	装					
	置	水	装					
	置	水	装					
減	性能試験装置	置						
	性能試験装置	置						
	性能試験装置	置						
圧	減	水	方					
	圧	水	方					
	圧	水	方					
減	圧	水	方					
	圧	水	方					
	圧	水	方					
減	圧	水	方					
	圧	水	方					
	圧	水	方					
減	圧	水	方					
	圧	水	方					
	圧	水	方					
減	圧	水	方					
	圧	水	方					
	圧	水	方					
減	圧	水	方					
	圧	水	方					
	圧	水	方					
減	圧	水	方					
	圧	水	方					
	圧	水	方					
減	圧	水	方					
	圧	水	方					
	圧	水	方					
減	圧	水	方					
	圧	水	方					
	圧	水	方					
減	圧	水	方					
	圧	水	方					
	圧	水	方					
減	圧	水	方					
	圧	水	方					
	圧	水	方					
減	圧	水	方					
	圧	水	方					
	圧	水	方					
減	圧	水	方					
	圧	水	方					
	圧	水	方					
減	圧	水	方					
	圧	水	方					
	圧	水	方					
減	圧	水	方					
	圧	水	方					
	圧	水	方					
減	圧	水	方					
	圧	水	方					
	圧	水	方					
減	圧	水	方					
	圧	水	方					
	圧	水	方					
減	圧	水	方					
	圧	水	方					
	圧	水	方					
減	圧	水	方					
	圧	水	方					
	圧	水	方					
減	圧	水	方					
	圧	水	方					
	圧	水	方					
減	圧	水	方					
	圧	水	方					
	圧	水	方					
減	圧	水	方					
	圧	水	方					
	圧	水	方					
減	圧	水	方					
	圧	水	方					
	圧	水	方					
減	圧	水	方					
	圧	水	方					
	圧	水	方					
減	圧	水	方					
	圧	水	方					
	圧	水	方					
減	圧	水	方					
	圧	水	方					
	圧	水	方					
減	圧	水	方					
	圧	水	方					
	圧	水	方					
減	圧	水	方					
	圧	水	方					
	圧	水	方					
減	圧	水	方					
	圧	水	方					
	圧	水	方					
減	圧	水	方					
	圧	水	方					
	圧	水	方					
減	圧	水	方					
	圧	水	方					
	圧	水	方					
減	圧	水	方					
	圧	水	方					
	圧	水	方					
減	圧	水	方					
	圧	水	方					
	圧	水	方					
減	圧	水	方					
	圧	水	方					
	圧	水	方					
減	圧	水	方					
	圧	水	方					
	圧	水	方					
減	圧	水	方					
	圧	水	方					
	圧	水	方					
減	圧	水	方					
	圧	水	方					
	圧	水	方					
減	圧	水	方					
	圧	水	方					
	圧	水	方					

- 備考 1 この用字のときは、日本文字規格A4とすること。
- 2 種別・品質等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定履歴は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良判定事項にその内容を記入すること。
- 4 選択共有の欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内字種には、点検の新措置した内容を記入すること。

別記様式第3

(その1)

スプリンクラー設備点検票									
名称						防火管理者			
所在						立会者			
点検種別	機器・総合	点検年月日	年	月	日	～	年	月	日
資格	番号	点検者	社名 TEL						
点検者	氏名	所属会社	住所						
点検設備名	ポンプ	製造者名	電動機・型式等						
型式等									
点検項目		点検結果		措置内容					
機器		点検		種別・容量等の内容・判定不良内容					
貯水槽		種類							
水		量		m ³					
水		状							
水		源		(水道の用に供する水管を水源とするものを除く。)					
圧力計		バルブ							
周囲の状況		形状							
電動機		表示							
加圧機		電圧計・電流計		V A					
ポンプ		回転計		r/min					
送水機		開閉器・スイッチ類							
ヒューズ		箱		A					
水		電							
方		電							
の		器							
制御		表示							
線		接続							
式		接地		種変地					
置		予備品等							

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 3 当定期は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 - 5 措置内容欄には、点検の結果措置した内容を記入すること。

別記様式第3

(その1)

スプリンクラー設備点検票									
名称						防火管理者	㊦		
所在						立会者	㊦		
点検種別	機器・総合	点検年月日	年	月	日	～	年	月	日
資格	番号	点検者	社名 TEL						
点検者	氏名	所属会社	住所						
点検設備名	ポンプ	製造者名	電動機・型式等						
型式等									
点検項目		点検結果		措置内容					
機器		点検		種別・容量等の内容・判定不良内容					
貯水槽		種類							
水		量		m ³					
水		状							
水		源		(水道の用に供する水管を水源とするものを除く。)					
圧力計		バルブ							
周囲の状況		形状							
電動機		表示							
加圧機		電圧計・電流計		V A					
ポンプ		回転計		r/min					
送水機		開閉器・スイッチ類							
ヒューズ		箱		A					
水		電							
方		電							
の		器							
制御		表示							
線		接続							
式		接地		種変地					
置		予備品等							

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
 - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 3 当定期は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 - 5 措置内容欄には、点検の結果措置した内容を記入すること。

スナリソクラー設備(その2)

[illegible]

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格JIS A4とすること。
2 種別・発出機の内容欄には、製造するものについて記入すること。
3 判定結果は、正常の場合に○印、不良の場合には×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
4 測定尺のある種は、製造事項に○印を付すこと。
5 措置内容欄には、点検の結果措置した内容を記入すること。

スプリンクラー設備(その2)

[illegible]

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 2 複写・転写等の必要書類は、該当するものについて記入すること。
- 3 選択欄は、正常場合は○印、不良時は空欄にその内容を記入すること。
- 4 選択状況がある時は、該当事項に○印を付すること。
- 5 借出不良欄には、直後の開始位置した内容を記入すること。

別記様式第3

スプリンクラー設備(その3)

配管等	管・管継手				
	支持金具・つり金具				
	バルブ装置				
	ろ過装置				
	逃し配管				
送水口	流水検知装置二次側配管				
	標識				
	周囲の状況				
	外形				
	標識				
スプリンクラーヘッド	外形				
	感熱障害				
	散水分布障害				
	未警戒部分				
	適応性				
流体力学検知装置・減圧警報装置・一斉開放弁(電磁弁を含む。)	バルブ本体等	MPa			
	リターデイング・チャンバー				
	圧力スイッチ	設定圧力 作動圧力 MPa			
	音響警報装置・表示装置				
	減圧警報装置				
排水設備	排水設備				
	補助				
	散水検箱				
	ホース・外	ホース ノズル径 m× mm			
	補助散水栓開閉弁				
補助散水栓箱等	使用方法的表示				
	周囲の状況				
	降下装置				
	表示灯				
	機能				

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本建築規格A4とすること。
 - 2 通明・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 - 5 排置内容欄には、点検の前設置した内容を記入すること。

別記様式第3

スプリンクラー設備(その3)

配管等	管・管継手				
	支持金具・つり金具				
	バルブ装置				
	ろ過装置				
	逃し配管				
送水口	流水検知装置二次側配管				
	標識				
	周囲の状況				
	外形				
	標識				
スプリンクラーヘッド	外形				
	感熱障害				
	散水分布障害				
	未警戒部分				
	適応性				
流体力学検知装置・減圧警報装置・一斉開放弁(電磁弁を含む。)	バルブ本体等	MPa			
	リターデイング・チャンバー				
	圧力スイッチ	設定圧力 作動圧力 MPa			
	音響警報装置・表示装置				
	減圧警報装置				
排水設備	排水設備				
	補助				
	散水検箱				
	ホース・外	ホース ノズル径 m× mm			
	補助散水栓開閉弁				
補助散水栓箱等	使用方法的表示				
	周囲の状況				
	降下装置				
	表示灯				
	機能				

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
 - 2 通明・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 - 5 排置内容欄には、点検の前設置した内容を記入すること。

別記様式第3

スプリンクラー設備(その4)

総 合 点 検				
スプリンクラー設備	運動機能等	加 圧 送 水 装 置		
		表 示 ・ 警 報 等		
	ポンプ等	電動機 ¹ の運転電流	A	
		運 転 状 況		
	開放方式	水 圧 力	MPa	
		減 圧 の た め の 措 置		
	高梁式水槽等	表 示 ・ 警 報 等		
		放 水 圧 力	MPa	
	減圧のための措置	減 圧 の た め の 措 置		
		放 水 圧 力	MPa	
開放型スプリンクラー設備	運動機能等	加 圧 送 水 装 置		
		表 示 ・ 警 報 等		
	ポンプ等	電動機 ¹ の運転電流	A	
		運 転 状 況		
	開放方式	水 圧 力		
		減 圧 の た め の 措 置		
	高梁式水槽等	表 示 ・ 警 報 等		
		放 水 圧 力	MPa	
	減圧のための措置	減 圧 の た め の 措 置		
		放 水 圧 力	MPa	

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本建築規格A4とすること。
 - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 - 5 措置内容欄には、点検の所措置した内容を記入すること。

別記様式第3

スプリンクラー設備(その4)

総 合 点 検				
スプリンクラー設備	運動機能等	加 圧 送 水 装 置		
		表 示 ・ 警 報 等		
	ポンプ等	電動機 ¹ の運転電流	A	
		運 転 状 況		
	開放方式	水 圧 力	MPa	
		減 圧 の た め の 措 置		
	高梁式水槽等	表 示 ・ 警 報 等		
		放 水 圧 力	MPa	
	減圧のための措置	減 圧 の た め の 措 置		
		放 水 圧 力	MPa	
開放型スプリンクラー設備	運動機能等	加 圧 送 水 装 置		
		表 示 ・ 警 報 等		
	ポンプ等	電動機 ¹ の運転電流	A	
		運 転 状 況		
	開放方式	水 圧 力		
		減 圧 の た め の 措 置		
	高梁式水槽等	表 示 ・ 警 報 等		
		放 水 圧 力	MPa	
	減圧のための措置	減 圧 の た め の 措 置		
		放 水 圧 力	MPa	

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
 - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 - 5 措置内容欄には、点検の所措置した内容を記入すること。

別記様式第3 スプリンクラー設備(その5)

ポンプ	加圧送水装置					
	駆動性能等	表示・警報等				
	電動機の運転電流		A			
	運転状況					
	放	水圧力	MPa			
散水式	減圧のための措置					
	放	水	量	ℓ/min		
	表示・警報等					
高圧放水機等	放	水圧力	MPa			
	放	水	量	ℓ/min		
	減圧のための措置					

備考	機器名		型	式	校正年月日	製造者名
	測定機器					

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本規格規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 漏洩点のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の取組実施した内容を記入すること。

別記様式第3 スプリンクラー設備(その5)

ポンプ	加圧送水装置					
	駆動性能等	表示・警報等				
	電動機の運転電流		A			
	運転状況					
	放	水圧力	MPa			
散水式	減圧のための措置					
	放	水	量	ℓ/min		
	表示・警報等					
高圧放水機等	放	水圧力	MPa			
	放	水	量	ℓ/min		
	減圧のための措置					

備考	機器名		型	式	校正年月日	製造者名
	測定機器					

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 漏洩点のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の取組実施した内容を記入すること。

水噴霧消火設備（その2）

[illegible]

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
2 種別・内容の記載は、製造するものについて記入すること。
3 測定値は、正常の場合にO.D.、不良の場合はX.D.を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
4 測定法のある種は、製造事項にO.D.を付すこと。
5 措置内容欄には、点検の所附置した内容を記入すること。

木噴霧消火設備（その2）

[illegible]

- 備考 1 この用紙の大きさ、ヨミ書き規格は4とする。
- 2 種別・寄贈者の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合に○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその所部を記入すること。
- 4 選択枚のある種別は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 付随内容欄には、点検の際付随した内容を入力すること。

[illegible]

別記様式第5 (その1)

消火設備点検票									
名称					防火管理者				
所在					立会者				
点検種別	機器・総合	点検年月日	年	月	日	TEL	年	月	日
点検者	資格	番号	点検者所属会社		社名住所				
	氏名								
点検設備名	ポンプ	製造者名	電動機	型式等	製造者名	型式等			
	型式等								
点検項目			点検結果		措置内容				
			種別・容量等の内容		判定不良内容				
機器点検									
貯水	槽	種別							
水	量	m ³							
水	状								
給水	装置								
水源	水位計								
圧力	計								
バルブ	種類								
加圧ポンプの制御装置	周囲の状況								
	外形								
	表示								
	電圧計・電流計	V	A						
送水	機器・スイッチ類	A							
制御装置	ヒューズ類								
水方	継電器								
式	表示灯								
装置	結線接続								
式	接地	種接地							
子	備品等								

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 4 添付図のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 - 5 措置内容欄には、点検の箇所記入した内容を記入すること。

別記様式第5 (その1)

消火設備点検票									
名称					防火管理者	㊦			
所在					立会者	㊧			
点検種別	機器・総合	点検年月日	年	月	日	TEL	年	月	日
点検者	資格	番号	点検者所属会社		社名住所				
	氏名	㊨							
点検設備名	ポンプ	製造者名	電動機	型式等	製造者名	型式等			
	型式等								
点検項目			点検結果		措置内容				
			種別・容量等の内容		判定不良内容				
機器点検									
貯水	槽	種別							
水	量	m ³							
水	状								
給水	装置								
水源	水位計								
圧力	計								
バルブ	種類								
加圧ポンプの制御装置	周囲の状況								
	外形								
	表示								
	電圧計・電流計	V	A						
送水	機器・スイッチ類	A							
制御装置	ヒューズ類								
水方	継電器								
式	表示灯								
装置	結線接続								
式	接地	種接地							
子	備品等								

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
 - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 4 添付図のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 - 5 措置内容欄には、点検の箇所記入した内容を記入すること。

[illegible]

備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。

2 標題・空欄の内容等は、既当するものについて記入すること。

3 判定結果は、正常の場合に○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容等にはその内容を記入すること。

4 選択枚数のある場合は、既当事項に○印を付すこと。

5 付置内容欄には、点検後の附置した内容を記入すること。

泡消火設備（その3）

[illegible]

- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4のこと。
- 2 種別・寄附者の内容欄は、数量などについて記入すること。
- 3 寄附内容は、通常の寄附の〇印、その他の場合は×印を記入し、不良や寄附額にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、選択事項に〇印を付すこと。
- 5 措置費寄附には、点検の附録に選択した内容を記入すること。

泡消火設備（その3）

[illegible]

- 備考 1 この用紙の大きさ、日本工業規格A4とすること。
- 2 種別・寄附者の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 特定寄附は、通常の場合作る〇印、不具名の場合は×印を記入すること、不具名寄附にその内容を記入すること。
- 4 選択枚数のある欄は、該当事項に〇印を付すこと。
- 5 積置内容欄には、点検の際に置いた内容を記入すること。

[illegible][illegible]

別記様式第6 不活性ガス消火設備（その2）

選取装置	本体	外形							
		表示機能							
開放装置	外形								
	電気式								
操作管・逆止弁機	ガス圧式								
	外形								
手動式起動装置	周囲の状況	表示							
		電頭表示灯							
		音響警報起動用スイッチ							
		放出口、非常停止スイッチ							
		表示灯							
		保護カバー							
		自燃防止装置							
		自動・手動切替装置							
		自動・手動切替表示灯							
		式							
警報装置	外形								
	音響警報								
周囲の状況									
制	外形								
	表示								
電圧計									
	V								
開閉器・スイッチ類									
	A								
ヒューズ類									
電機式									
表示灯									
結線									
接地									
	砂								
自動・手動切替機能									
放出制御機能									
制御装置音響警報装置									
予備品等									

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4にすること。
 - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 4 選択装置のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 - 5 指置内容欄には、点検の際確認した内容を記入すること。

別記様式第6 不活性ガス消火設備（その2）

選取装置	本体	外形							
		表示機能							
外形	電機式	ガス圧式	外形						
操作管・逆止弁			外形						
			機能						
起動装置	手動式	周囲の状況							
		操作箱							
		表示							
		電圧表示灯							
		音響警報起動用スイッチ							
		高出音・非常停止用スイッチ							
		表示灯							
装置	保護カバー								
装置	火災感知装置								
		自動・手動切替装置							
装置	自動・手動切替表示灯								
		外形							
警報装置	音響警報								
		音響警報							
装置	周囲の状況								
		外形							
制	表示								
		電圧計							
御	開閉器・スイッチ類								
		ヒューズ類							
監視	電機式								
		外形							
装置	結線								
		接地							
装置	自動・手動切替機能								
		放電制御機能							
監視装置	制御装置音響警報装置								
		予備品等							

- <

不活性ガス消火設備（その3）

別記様式第6			
配管等	・管継手		
	支持金具・つり金具等		
	閉止弁		
	配管の安全装置等		
	安全装置板		
	消火剤等排出措置		
	圧力上昇防止措置		
	放出表示灯		
	噴射ヘッド		
	放射障害等		
	防護区画変更等		
	開口部外		
	開口部		
	自動電気で作動するもの		
	防風装置		
	ガス圧で作動するもの		
	定範区画		
	消防隊の消火剤非排出措置		
	確保		
	放出表示灯		
	外形		
	警報装置		
	音声警報		
	接する位置		
	注意銘板		
	外形		
	非常電源表示		
	端子電圧	V	
	端		
	切替装置		
	左電装置		
	右電装置		
	接続状況		
	周囲の状況		
	格納箱		
	外形		
	寸法	m	
	ホースリール		
	スズル		
	等		
	表示灯・標識（移動式）		
	耐震措置		

- 備考
- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 - 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 漏洩装置のある機は、該当事項に○印を付すこと。
 - 設置内容欄には、点検の際に撮影した内容を記入すること。

不活性ガス消火設備（その3）

別記様式第6			
配管等	・管継手		
	支持金具・つり金具等		
	閉止弁		
	配管の安全装置等		
	安全装置板		
	消火剤等排出措置		
	圧力上昇防止措置		
	放出表示灯		
	噴射ヘッド		
	放射障害等		
	防護区画変更等		
	開口部外		
	開口部		
	自動電気で作動するもの		
	防風装置		
	ガス圧で作動するもの		
	定範区画		
	消防隊の消火剤非排出措置		
	確保		
	放出表示灯		
	外形		
	警報装置		
	音声警報		
	接する位置		
	注意銘板		
	外形		
	非常電源表示		
	端子電圧	V	
	端		
	切替装置		
	左電装置		
	右電装置		
	接続状況		
	周囲の状況		
	格納箱		
	外形		
	寸法	m	
	ホースリール		
	スズル		
	等		
	表示灯・標識（移動式）		
	耐震措置		

- 備考
- この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
 - 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 漏洩装置のある機は、該当事項に○印を付すこと。
 - 設置内容欄には、点検の際に撮影した内容を記入すること。

別記様式第6 不活性ガス消火設備（その4）

総 合 点 検									
全 域 放 出 方 式 ・ 局 所 放 出 方 式	全 域 放 出 方 式	警 報 装 置							
		遅 延 装 置							
	局 所 放 出 方 式	開口部の自動閉鎖装置等							
		起動装置・選択弁							
	配管・配管接続部	配管・配管接続部							
		放 出 表 示 灯							
	局 所 放 出 方 式	警 報 装 置							
		起動装置・選択弁							
	配管・配管接続部	配管・配管接続部							
		移動式							
移動式	ノ ズ ル 開 閉 弁								
	ホース・ホース接続部								
備 考									
測 定 機 器	機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名	機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名	

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
4 選択装置のある種は、該当事項に○印を付すこと。
5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第6 不活性ガス消火設備（その4）

総 合 点 検									
全 域 放 出 方 式 ・ 局 所 放 出 方 式	全 域 放 出 方 式	警 報 装 置							
		遅 延 装 置							
	局 所 放 出 方 式	開口部の自動閉鎖装置等							
		起動装置・選択弁							
	配管・配管接続部	配管・配管接続部							
		放 出 表 示 灯							
	局 所 放 出 方 式	警 報 装 置							
		起動装置・選択弁							
	配管・配管接続部	配管・配管接続部							
		移動式							
移動式	ノ ズ ル 開 閉 弁								
	ホース・ホース接続部								
備 考									
測 定 機 器	機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名	機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名	

備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
4 選択装置のある種は、該当事項に○印を付すこと。
5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

不活性ガス消火設備（その5）

[illegible]

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

別記様式第6

不活性ガス消火設備（その5）

[illegible]

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。

別記様式第7

(その1)

名称 所在 点検者 氏名				防火 管理者 立会者				(区画名： 消防設備点検票 平成23年12月13日、1301、HFC23、HFC227ea、R5-5-112) (区画名： 消防設備点検票)			
点検種別 資格 番号				点検年月日 点検者 所属会社 住所				TEL			

[illegible]

- ① 横領・欺瞞・詐取の類は、欺瞞たるものにとつて記入すること。
- ② 可成り疑はしき場合は、口説き、不良の誘引、不良の誘引によること。
- ③ 横領・欺瞞・詐取の類は、欺瞞たるものにとつて記入すること。
- ④ 横領・欺瞞・詐取の類は、欺瞞たるものにとつて記入すること。
- ⑤ 横領・欺瞞・詐取の類は、欺瞞たるものにとつて記入すること。

別記様式第7

 $(\frac{7}{2}, 1)$

ハロゲン化物 (C ₂ H ₂ Cl ₂ , 1211, 1301, HCFC23、HCFC22等、R5-5-112) (区画名： 消防設備点検票									
名称				防火	管理者 ☐ 立会者 ☐				
所在									
点検項目	機器・混合	点検年月日	年	月	日	年	月	日	TEL
	資格番号		点検者 ☐ 所属会社・住所						
点検者	氏名	☐							

[illegible]

備考

- この用語が用ゐれた、田代三郎博士A4とすると、1つ個別の候補のみに限られた、既述したものについて記入すること。
- 可変数は、田代の場合には○印、田代博士の場合は×印を記入し、田代博士の場合は、既述事項と重複した内容がある場合は、点検の際にその重複した内容を記入すること。
- 既述の内容にあるものは、(その5)に既述した点検結果を記入すること。

ハロゲン化物消火設備（その2）

[illegible]

- 1 この用語の大きさは、日本基準規格に入すること。
- 2 例例：音響値の内容は、日常使用のものについて記入すること。
- 3 判定基準は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容にその内容を記入すること。
- 4 選択内容のある種は、該当事項に○印を付すること。
- 5 社内規定は、点検の基準とした内容を記入すること。
- 6 ※印のあるものは（その5）に内容ごとの点検結果を記入すること。

ハロゲン化物消火設備（その2）

[illegible]

- 1 どの国の入国かは、日本に入国するものとする。
- 2 種別・数量等の内容管理は、該当するものについて記入すること。
- 3 初回記入は、正確の場合は○印、異なる場合は×印を記入し、不具付内容にその内容を記入すること。
- 4 運送品のある国は、該当事項に○印を付すること。
- 5 種別内容管理には、点検の担当者として印を記入すること。
- 6 ※空白のあるものは、(その5)に該当することの点検結果を記入すること。

別記様式第7 ハロゲン化物消火設備（その3）

配管等	・	管	能	手				
	支持金具・つり金具							
配管の安全装置等	安全装置							
	破壊板							
消火剤等	排出措置							
圧力上昇防止措置								
放出表示灯								
噴射ヘッド	外形							
	放射障害							
防区画変更等								
遮断区画	外形							
	開口部の自電気で作動するもの							
面	動閉鎖装置							
	ガス圧で作動するもの							
外形	形							
非常電源	表示							
端子電圧	圧		V					
切断装置	置							
充電装置	置							
結線	接続線							
周囲の状況								
格納箱								
ホースリール	m							
ホースリール								
ホースリール								
ホースリール								
表示灯・標識（移動式）								
耐震措置								

備考 1 この用紙の大きさは、日本建築規格A4とすること。
2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第7 ハロゲン化物消火設備（その3）

配管等	・	管	能	手				
	支持金具・つり金具							
配管の安全装置等	安全装置							
	破壊板							
消火剤等	排出措置							
圧力上昇防止措置								
放出表示灯								
噴射ヘッド	外形							
	放射障害							
防区画変更等								
遮断区画	外形							
	開口部の自電気で作動するもの							
面	動閉鎖装置							
	ガス圧で作動するもの							
外形	形							
非常電源	表示							
端子電圧	圧		V					
切断装置	置							
充電装置	置							
結線	接続線							
周囲の状況								
格納箱								
ホースリール	m							
ホースリール								
ホースリール								
ホースリール								
表示灯・標識（移動式）								
耐震措置								

備考 1 この用紙の大きさは、日本建築規格A4とすること。
2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

総 合 点 検						
	警 報 装 置	値				
全滅放出方式・周所放出方式 同所放出方式 周所放出方式	連 延 装 置	値	秒			
	開口部の自動閉鎖装置					
	起動装置・選択弁					
	配管・配管接続部					
	放 出 表 示 灯					
	警 報 装 置	値				
移動式	起動装置・選択弁					
	配管・配管接続部					
ノズル開閉弁						
ホース・ホース接続部						
備						
考						
機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名	機 器 名	型 式	校正年月日
測定機器						
備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。						

[illegible]

[illegible]

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。

[illegible]

[illegible][illegible]

粉末消火設備（その2）

[illegible]

備考 1 この用字や大文字は、日本定規検定表A.4とする。
2 種別・等級等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
3 中定置は、正常の書き方の印・不良の書き方の印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
4 選択記のある種別は、該当事項に○印を付すること。
5 指置内容列には、点検の要指置した内容を記入すること。
6 ※印のふちめには、(そのうち)に寄越すこの点検結果を記入すること。

粉末消火設備（その2）

[illegible]

備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
2 種別・発着地の内容欄は、発着地名のみについて記入すること。
3 判定欄は、正解の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良が内容欄にその内容を入すること。
4 選択肢のある問題は、発着地名に○印を付すること。
5 書置内容欄には、点検の際に着いた内容を入すること。
6 捺印のあつるには、その都度この点検結果を記入すること。

別記様式第8

防炎消火設備（その3）

配管等	管 能 手					
	支持金具・つり金具	安全装置				
配管の安全装置等	安全装置	破壊板				
	放出表示灯					
噴射ヘッド	外形					
	放射障害					
防炎区画	変更等					
	外形					
遮断区画	開口部の自動閉鎖装置	電気で作動するもの				
	ガス正で作動するもの					
外形	形状					
	表示					
非常電源	端子電圧	V				
	切り替装置					
(内蔵型)	充電装置					
	結線接続線					
周囲の状況						
寸格	納箱					
	ホースリール	m				
ホースリール等						
	ノズル開閉弁					
表示灯・標識（移動式）						
耐 震 措 置						

備考

- 1 この目録の大きさは、日本規格規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 判定既のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 設置内容欄には、点検の際指置した内容を記入すること。

別記様式第8

防炎消火設備（その3）

配管等	管 能 手					
	支持金具・つり金具	安全装置				
配管の安全装置等	安全装置	破壊板				
	放出表示灯					
噴射ヘッド	外形					
	放射障害					
防炎区画	変更等					
	外形					
遮断区画	開口部の自動閉鎖装置	電気で作動するもの				
	ガス正で作動するもの					
外形	形状					
	表示					
非常電源	端子電圧	V				
	切り替装置					
(内蔵型)	充電装置					
	結線接続線					
周囲の状況						
寸格	納箱					
	ホースリール	m				
ホースリール等						
	ノズル開閉弁					
表示灯・標識（移動式）						
耐 震 措 置						

備考

- 1 この目録の大きさは、日本規格規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 判定既のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 設置内容欄には、点検の際指置した内容を記入すること。

別記様式第8 粉末消火設備（その4）

総 合 点 検									
全滅放出方式・局所放出方式	警 報 装 置								
	遅 延 装 置								
	開口部の自動閉鎖装置等								
	起動装置・選択弁								
	配管・配管接続部								
	放 出 表 示 灯								
	警 報 装 置								
	局所放出方式								
	移動式								
	ノズル 開 閉 弁								
ホース・ホース接続部									
備 考									
機 器 名	機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名	機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名	

備考 1 この目録の大きさは、日本工業規格A4とすること。
2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
4 選択装置のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
5 消室内容欄には、点検の際指摘した内容を記入すること。

別記様式第8 粉末消火設備（その4）

総 合 点 検									
全滅放出方式・局所放出方式	警 報 装 置								
	遅 延 装 置								
	開口部の自動閉鎖装置等								
	起動装置・選択弁								
	配管・配管接続部								
	放 出 表 示 灯								
	警 報 装 置								
	局所放出方式								
	移動式								
	ノズル 開 閉 弁								
ホース・ホース接続部									
備 考									
機 器 名	機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名	機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名	

備考 1 この目録の大きさは、日本工業規格A4とすること。
2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
4 選択装置のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
5 消室内容欄には、点検の際指摘した内容を記入すること。

粉末消火設備（その5）

[illegible]

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

別記様式第8

粉末消火設備(その5)

[illegible]

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。

別記様式第9

(その1)

屋外消火栓設備点検票									
名称						防火管理者			
所在						立会者			
点検種別	機器・総合	点検年月日	年	月	日	TEL			
点検者	資格 番号	点検者 氏名	住所						
点検者 氏名									
点検種別	製造者名	電動機	製造者名						
点検種別	型式等	型式等	型式等						
点検項目	点検結果不良内容								
点検項目	機器点検								
貯水	槽	種別							
水	量	m ³							
水	状								
給水	装置								
源	水	位	計						
圧	力	計							
バルブ	種類								
周囲の状況									
外部	形状								
加圧電動機	電圧計・電流計	V	A						
送機の	開閉器・スイッチ類								
制御ヒューズ類		A							
水カ	継電器								
装	表示灯								
置	結線接続								
式	接地	種接地							
予備品等									

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
4 漏洩電流のある機は、該当事項に○印を付すこと。
5 措置内容欄には、点検の箇所を記入すること。

別記様式第9

(その1)

屋外消火栓設備点検票									
名称						防火管理者	②		
所在						立会者	③		
点検種別	機器・総合	点検年月日	年	月	日	TEL			
点検者	資格 番号	点検者 氏名	住所						
点検者 氏名									
点検種別	製造者名	電動機	製造者名						
点検種別	型式等	型式等	型式等						
点検項目	点検結果不良内容								
点検項目	機器点検								
貯水	槽	種別							
水	量	m ³							
水	状								
給水	装置								
源	水	位	計						
圧	力	計							
バルブ	種類								
周囲の状況									
外部	形状								
加圧電動機	電圧計・電流計	V	A						
送機の	開閉器・スイッチ類								
制御ヒューズ類		A							
水カ	継電器								
装	表示灯								
置	結線接続								
式	接地	種接地							
予備品等									

備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
4 漏洩電流のある機は、該当事項に○印を付すこと。
5 措置内容欄には、点検の箇所を記入すること。

屋外消火栓設備 (その2)

[illegible]

- この関係の定義とは、日本国憲法第44条によること。
- 種別・容量等の内容額は、該当するものについて記入すること。
- 判定内容は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 選択試験のある種は、該当事項に○印を付すこと。
- 措置内容欄には、点検の結果措置した内容を記入すること。

屋外消火栓設備（その2）

[illegible]

備考 1 この用紙のきとは、ヨミ字環境はA4とすること。
2 個別・空欄の内容空欄は、該当するものについて記入すること。
3 判定空欄：正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
4 通知状のある場合は、該当事項に○印を付すること。
5 措置内容空欄には、点検の開始日通知した内容を記入すること。

屋外消火栓設備（その3）

別記様式第9		屋外消火栓設備（その3）									
位置・周囲の状況											
屋外消火栓箱	外形表示										
ホース・ノズル	外形	ホース	ノズル径								
		m	mm								
屋外消火栓箱等	ホースの新圧性能										
	周囲の状況										
屋外消火栓	外形										
	標識										
	消火栓開閉弁										
始動表示灯											
耐震措置											
総合点検											
加圧送水装置											
駆動性能表示・警報等											
ポンプ等	電動機の運転電流										A
運転状況											
放水	水圧										MPa
放水	水量										ℓ/min
減圧のための措置											
減圧											
高圧水槽方式・圧力水槽方式	放水圧力										MPa
	放水水量										ℓ/min
	減圧のための措置										
備考											
機器名	型	式	校正年月日	製造者名	機器名	型	式	校正年月日	製造者名		
測定機器											

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
4 漏れがある場合は、該当事項に○印を付すこと。
5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

屋外消火栓設備（その3）

別記様式第9		屋外消火栓設備（その3）									
位置・周囲の状況											
屋外消火栓箱	外形表示										
ホース・ノズル	外形	ホース	ノズル径								
		m	mm								
屋外消火栓箱等	ホースの新圧性能										
	周囲の状況										
屋外消火栓	外形										
	標識										
	消火栓開閉弁										
始動表示灯											
耐震措置											
総合点検											
加圧送水装置											
駆動性能表示・警報等											
ポンプ等	電動機の運転電流										A
運転状況											
放水	水圧										MPa
放水	水量										ℓ/min
減圧のための措置											
減圧											
高圧水槽方式・圧力水槽方式	放水圧力										MPa
	放水水量										ℓ/min
	減圧のための措置										
備考											
機器名	型	式	校正年月日	製造者名	機器名	型	式	校正年月日	製造者名		
測定機器											

備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
4 漏れがある場合は、該当事項に○印を付すこと。
5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第10 動力消防ポンプ設備 (その2)

車台装置・搬送装置									
装 置		備							
吸 管・ストレーナー									
機 器	ホース・ノズル等	外 形	ホース ノズル径 mm × 本 mm						
	ホースの耐圧性能								
機 具		は し こ							
破壊器具その他の器具									
総 合 点 検									
運 転 状 況									
吸 水 性 能									
放水性能	放 水 圧 力								
	放 水 量								
走 行 性 能									
備 考									
機 器 名 型 式 校正年月日 製造者名 機 器 名 型 式 校正年月日 製造者名									
測定機器									

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
5 措置内容欄には、点検の所見とした内容を記入すること。

別記様式第10 動力消防ポンプ設備 (その2)

車台装置・搬送装置									
装 置		備							
吸 管・ストレーナー									
機 器	ホース・ノズル等	外 形	ホース ノズル径 mm × 本 mm						
	ホースの耐圧性能								
機 具		は し こ							
破壊器具その他の器具									
総 合 点 検									
運 転 状 況									
吸 水 性 能									
放水性能	放 水 圧 力								
	放 水 量								
走 行 性 能									
備 考									
機 器 名 型 式 校正年月日 製造者名 機 器 名 型 式 校正年月日 製造者名									
測定機器									

備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
5 措置内容欄には、点検の所見とした内容を記入すること。

自 動 火 災 報 知 設 備 点 検 票							
名 称							防火 管理者
所 在							立会者
点検種別	機器・装置 資格番号	点検年月日	年	月	日	TEL.	
点検者氏名		社名					
		所属会社 住所					
検査項目	受信機	製造者名 型式等					
点検項目		点検結果 確認・劣化等の内容判定不良内容					
外形表示	形状	点検結果					
予備電池(内蔵型・非充電型)	子電圧置換	点検結果					
受信機	送受信機	点検結果					
警式区域の表示装置	計測器	点検結果					
スイズ	A	点検結果					
表示機	打電機	点検結果					
通話機	電話機	点検結果					
接続	接地	点検結果					
附属	設置	点検結果					
中継器	二信号式	点検結果					
その他	その他	点検結果					
注意事項	その他	点検結果					
器具動作等の表示	表示	点検結果					

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本標準用紙A4のこと。
- 2 題別・容量別の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 特定児童は、通常の場合には〇印、不良児童は×印を記入し、不良児童欄にその内容を記入すること。
- 4 通称のある児童は、該当事項に〇印を付すこと。
- 5 措置児童には、点検の新情報としての内容を記入すること。
- 6 養育家庭の欄は、自動的に機械化を旨とするのにおいては記入不要。

自 動 火 災 報 知 設 備 点 検 票							
名 称							(印) 防火 管理者
所 在							(印) 立会者
点検種別	機器・総合 資格番号	点検年月日	年	月	日～	年	月
点検者氏名	点検者 所属会社 住所	社名	TEL				
点検設備名	製造者名 型式等						
点検項目	機	点検結果	不良内容	措置内容			
予備電源・非常電源(内蔵型)	形 示						
表示装置	V						
音切音電線接続開							
警戒区域の表示装置	V						
スイエッチ	A						
受信機							
表示装置							
電話線接続地							
附属装置							
火災表示等							
蓄電池式							
アラーム式							
二信方式							
その他の							
意導指示通							
回路温度等							
感知動作等の表示等							
子備品等							

備考 1 この用紙のサイズは、日本工業規格A4とすること。
2 種別・受発注先の内容欄は、該当するものについて記入すること。
3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
4 通称取扱いの欄は、該当事項に○印を付すこと。
5 社内用受領には、点検の事項を記入し内容を記入すること。
6 要中※印の欄は、自動読取機能をするものため※は記入不要。

別記様式第11

自動車火災相知設備（その2）

感 知 器	外 形								
	警 戒 区 域	未 警 戒 部 分							
		感 知 区 域							
	状 況	適 応 性							
		機 能 障 害							
	ス ポ ッ ト 型	差動定電 (再) 熱アナログ							
	熱 分 空 気 管 式								
	感 知 器	熱電対式・熱半導体式							
	ス ポ ッ ト 型	イオン光電アナログ							
	分 離 型								
感 知 器	ス ポ ッ ト 型	赤外線 紫外線							
	感 知 器								
	※多信号感知器・複合式感知器								
電 信 機	遠隔試験機能を有する感知器								
	周 囲 の 状 況								
	外 形								
電 信 機	表 示								
	押しボタン・送受話器								
	表 示								
音 響 機	外 形								
	取 付 状 態								
	音 量								
音 響 機	鳴 動 方 式		一音区分別再鳴動						
	積 機 能								
	音 量 機 能								
※二		信 号 機 能							

別記様式第11 自動火災報知設備（その3）

予備電源・非常電源								
自動	受信機	の	火災表示					
試験	受信機	の	注意表示					
試験機能	受信機・中継器の制御機能・電路機器							
感知機能	感知器							
感知器回路・ベル回路								
無線機機能								
総合点検								
同時動作動								
音煙感知器等の感度								
地区音響装置の音圧								
音線合	作	動						

備考								
機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名	
加熱試験器				バーナーリーク検知器				
規定加圧試験器				気密加圧用圧力試験器				
外部試験器								
燃焼試験用気体試験器								
減光ファイバー								

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
5 指置内容欄には、点検の指置した内容を記入すること。
6 自動試験機能を持するものにあつては、異常が発生した、異常が発生した箇所の状態状況等を記録した書類を添付すること。
7 表中※の欄は、自動試験機能を持するものにあつては記入不要。

別記様式第11 自動火災報知設備（その3）

予備電源・非常電源								
自動	受信機	の	火災表示					
試験	受信機	の	注意表示					
試験機能	受信機・中継器の制御機能・電路機器							
感知機能	感知器							
感知器回路・ベル回路								
無線機機能								
総合点検								
同時動作動								
音煙感知器等の感度								
地区音響装置の音圧								
音線合	作	動						

備考								
機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名	
加熱試験器				バーナーリーク検知器				
規定加圧試験器				気密加圧用圧力試験器				
外部試験器								
燃焼試験用気体試験器								
減光ファイバー								

備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
5 指置内容欄には、点検の指置した内容を記入すること。
6 自動試験機能を持するものにあつては、異常が発生した、異常が発生した箇所の状態状況等を記録した書類を添付すること。
7 表中※の欄は、自動試験機能を持するものにあつては記入不要。

別記様式第11の2

(その1)

ガス漏れ火災警報設備点検票									
名 称					防火 管理 者				
所 在					立会者				
点検種別	機器・総合 資格 番号	点検年月日	年	月	日	社名	TEL		
点検者	氏名					所属会社	住所		
点検備名	製造者名 受信機 型式等					中継器 型式等	製造者名		
点検項目		点検結果		不良内容		措置内容			
		機器		点検					
予備電源(内蔵型・非常電源)	外形表示								
端子電圧					V				
電池切れ警報装置									
充電電線接続									
開閉の状況									
外形表示									
警戒区域の表示装置									
電圧計					V				
スインッチ類									
ヒューズ類					A				
継電器									
表示灯									
通話装置									
接続線									
接地									
付属風漏れ表示									
ガス漏れ表示									
回路表示									
故障表示									
予備品									

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 測定値のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の結果記載した内容を記入すること。

別記様式第11の2

(その1)

ガス漏れ火災警報設備点検票									
名 称					防火 管理 者	㊦			
所 在					立会者	㊦			
点検種別	機器・総合 資格 番号	点検年月日	年	月	日	社名	TEL		
点検者	氏名					所属会社	住所		
点検備名	製造者名 受信機 型式等					中継器 型式等	製造者名		
点検項目		点検結果		不良内容		措置内容			
		機器		点検					
予備電源(内蔵型・非常電源)	外形表示								
端子電圧					V				
電池切れ警報装置									
充電電線接続									
開閉の状況									
外形表示									
警戒区域の表示装置									
電圧計					V				
スインッチ類									
ヒューズ類					A				
継電器									
表示灯									
通話装置									
接続線									
接地									
付属風漏れ表示									
ガス漏れ表示									
回路表示									
故障表示									
予備品									

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 測定値のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の結果記載した内容を記入すること。

別記様式第11の2

ガス漏れ及び火警報設備（その2）

外	形						
ガス	未警戒部分						
漏れ	設置場所・設置位置						
検知	状態応答性						
機能	動作						
動作	動作						
外	形状						
音	取付状態						
警報	増幅器、操作部						
装置	音圧等						
ガス	漏れ表示灯						
検知区域	形状						
警報装置	取付状態						
鳴動区域	音圧等						
総 合 点 検							
同	時 作 動						
検知区域	警報装置		ab				
総 合	作 動						
備 考							
機 器 名	型式	校正年月日	製造者名	機 器 名	型式	校正年月日	製造者名
加ガス試験器							
測定							
機器							

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 漏れ底のある種は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第11の2

ガス漏れ及び火警報設備（その2）

外	形						
ガス	未警戒部分						
漏れ	設置場所・設置位置						
検知	状態応答性						
機能	動作						
動作	動作						
外	形状						
音	取付状態						
警報	増幅器、操作部						
装置	音圧等						
ガス	漏れ表示灯						
検知区域	形状						
警報装置	取付状態						
鳴動区域	音圧等						
総 合 点 検							
同	時 作 動						
検知区域	警報装置		ab				
総 合	作 動						
備 考							
機 器 名	型式	校正年月日	製造者名	機 器 名	型式	校正年月日	製造者名
加ガス試験器							
測定							
機器							

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 漏れ底のある種は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第12 (その1)

漏 電 火 災 警 報 器 点 検 票									
名 称					防火 管理者				
所 在					立会者				
点検種別	機 器 ・ 総 合	点検年月日	年	月	日	社名	TEL		
点 検 者	資格 番号	点 検 者 氏名	所属会社 住所						
点 検 備 名	受信機 型式等	製造者名	変流器 型式等		製造者名				
点 検 項 目			点 検 結 果		不良 内 容				
機 器			点 検		機 器				
受 信 機	周囲の状況	形							
	表 示								
	電源表示灯								
	スイッチ類								
	ヒューズ類	A							
	試験装置								
	表示灯								
	結線接地点								
	感度調整装置	設定値	mA						
	予備品等								
変流器	外形	形							
	表示								
	未警戒								
音響装置	容量	A							
	外形	形							
	取付状態								
漏電火災警報器の作動と連動して電流の遮断を行う装置	周囲の状況	形							
	外形								
	定格電流容量	A							

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。 5 指図内容欄には、点検の箇所置いた内容を記入すること。

別記様式第12 (その1)

漏 電 火 災 警 報 器 点 検 票									
名 称					防火 管理者	②			
所 在					立会者	③			
点検種別	機 器 ・ 総 合	点検年月日	年	月	日	社名	TEL		
点 検 者	資格 番号	点 検 者 氏名	所属会社 住所						
点 検 備 名	受信機 型式等	製造者名	変流器 型式等		製造者名				
点 検 項 目			点 検 結 果		不良 内 容				
機 器			点 検		機 器				
受 信 機	周囲の状況	形							
	表 示								
	電源表示灯								
	スイッチ類								
	ヒューズ類	A							
	試験装置								
	表示灯								
	結線接地点								
	感度調整装置	設定値	mA						
	予備品等								
変流器	外形	形							
	表示								
	未警戒								
音響装置	容量	A							
	外形	形							
	取付状態								
漏電火災警報器の作動と連動して電流の遮断を行う装置	周囲の状況	形							
	外形								
	定格電流容量	A							

備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。 5 指図内容欄には、点検の箇所置いた内容を記入すること。

別記様式第12

消電火災警報器（その2）

作 動 範 囲		一 % ~ + %		検 査	
消 電 表 示 灯					
音 響 装 置 の 音 圧	db				
消電火災警報器の作動と連動して電流の遮断を行う装置					

機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名	機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名
測定機							
器							

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 通知状のある種は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 指置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第12

消電火災警報器（その2）

作 動 範 囲		一 % ~ + %		検 査	
消 電 表 示 灯					
音 響 装 置 の 音 圧	db				
消電火災警報器の作動と連動して電流の遮断を行う装置					

機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名	機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名
測定機							
器							

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 通知状のある種は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 指置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第13

(その1)

消防機関へ通報する火災報知設備点検票									
名称					防火 管理者				
所在					防火 立会者				
点検種別	機器 番号	点検年月日	年	月	日	TEL	年	月	日
点検者 氏名	資格	点検者 所属会社	社名		TEL				
	住所								
点検項目		点検結果		判定不良内容		措置内容			
		機器		点検					
外形		形		示					
予備		線		接					
電		圧		V					
源		切		置					
充電		装		置					
周囲		の		状					
外		形		示					
表示		類		A					
予備		品		等					
起動機能		手動起動装置		置					
優先通報機能		置		置					
通報頭出し機能		置		置					
手動起動装置優先機能		置		置					
蓄積音声情報機能		置		置					
再呼出し機能		置		置					
警報機能等 (特定火災 警報機能を 有す)		警報機能等 不応答時の通報継続 機能(有)		切					
通話終了後の再返し		通話終了後の再返し		切					

- 備考
- この用紙の大きさは、日本建築規格A4とすること。
 - 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 通火既のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 - 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第13

(その1)

消防機関へ通報する火災報知設備点検票									
名称					防火 管理者				
所在					防火 立会者				
点検種別	機器 番号	点検年月日	年	月	日	TEL	年	月	日
点検者 氏名	資格	点検者 所属会社	社名		TEL				
	住所								
点検項目		点検結果		判定不良内容		措置内容			
		機器		点検					
外形		形		示					
予備		線		接					
電		圧		V					
源		切		置					
充電		装		置					
周囲		の		状					
外		形		示					
表示		類		A					
予備		品		等					
起動機能		手動起動装置		置					
優先通報機能		置		置					
通報頭出し機能		置		置					
手動起動装置優先機能		置		置					
蓄積音声情報機能		置		置					
再呼出し機能		置		置					
警報機能等 (特定火災 警報機能を 有す)		警報機能等 不応答時の通報継続 機能(有)		切					
通話終了後の再返し		通話終了後の再返し		切					

- 備考
- この用紙の大きさは、日本建築規格A4とすること。
 - 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 通火既のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 - 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第14 非常警報器具及び設備（その2）

起動装置	周囲の状況			
	外形			
押しボタン等				
発信機・非常電話				
自動火災報知設備との連動				
周囲の状況				
外	形			
表	示			
電圧計				
スインッチ類		V		
保護板				
ヒューズ類		A		
継電器				
計器類				
表示灯				
結線接続地				
接地				
回路選択				
2以上の操作部等				
遠隔操作器の連動				
非常用放送切替				
等				
音聲警報音				
火災音信号				
バイクロホン				
予備品等				
外形	形			
と取付状態等				
音圧等				
音動方式	一音区分相互再鳴動			
音量調整器				
表示灯				
警報機	周囲の状況			
外形	形			
機能				

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
5 指置内容欄には、点検の際指置した内容を記入すること。
6 票中捺印のあるものは、消防法施行規則（昭和66年自治省令第6号）第二十五条の二第二項第三号りに規定する地震動予報等に係る放送を行う場合に限る。

別記様式第14 非常警報器具及び設備（その2）

起動装置	周囲の状況			
	外形			
押しボタン等				
発信機・非常電話				
自動火災報知設備との連動				
周囲の状況				
外	形			
表	示			
電圧計		V		
スインッチ類				
保護板				
ヒューズ類		A		
継電器				
計器類				
表示灯				
結線接続地				
接地				
回路選択				
2以上の操作部等				
遠隔操作器の連動				
非常用放送切替				
等				
音聲警報音				
火災音信号				
バイクロホン				
予備品等				
外形	形			
と取付状態等				
音圧等				
音動方式	一音区分相互再鳴動			
音量調整器				
表示灯				
警報機	周囲の状況			
外形	形			
機能				

備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
5 指置内容欄には、点検の際指置した内容を記入すること。
6 票中捺印のあるものは、消防法施行規則（昭和66年自治省令第6号）第二十五条の二第二項第三号りに規定する地震動予報等に係る放送を行う場合に限る。

別記様式第14 非常警報器具及び設備（その3）

音響装置・スピーカーの音圧		総 合 点 検	
音響装置・スピーカーの音圧			
総 合 作 動			

備考

機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名	機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名
測定機							
機器							

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本標準規格A4とすること。
 - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 - 5 措置内容欄には、点検の随時進んだ内容を記入すること。

別記様式第14 非常警報器具及び設備（その3）

音響装置・スピーカーの音圧		総 合 点 検	
音響装置・スピーカーの音圧			
総 合 作 動			

備考

機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名	機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名
測定機							
機器							

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
 - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 - 5 措置内容欄には、点検の随時進んだ内容を記入すること。

[illegible]

- 1 この用紙の大きさは、日本郵便規格A4とする。
- 2 題名・寄呈者の内務欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定結果は、正常の場合は○印、不具合の場合は×印を記入し、不良品寄贈にその内容を記入すること。
- 4 選民届のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置及び寄贈には、点検の結果措置した内容を記入すること。

点検票									
名称						防火 管理者			
所在地						立会者	②		
点検種別	機器・総合 設備	番号	点検年月日	年	月	日～	年	月	日
点検者 氏名	③		社名	TEL					
			所属会社	住所					
設置場所									
点検項目	点検結果	不良内容	措置内容						
設備の状況	機器	判定	検						
設置場所	面								
開口									
下降									
避難									
構造	機								
通風	さ								
突合	部								
結部	外								
可動部	機								
つり下げ	金具								
構造機	外								
連機	機								
調速機の連結部	ブ								
ロープ	用								
ロープと着用具の連結部									
底板及び面板									
すべり面の勾配									
すべり手									
すべり									
ロープ	本								
結	体								
つり下げ金具									

- 備考 1 この用紙のきとは、JIS X 5041規格をA4とする。
- 2 種別・空欄等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合に○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその所掌を記入すること。
- 4 通知状のある場合は、判定事項に○印を付すこと。
- 5 付随内容欄には、点検の附随置した内容を記入すること。

別記様式第15 運搬器具点検票（その2）

器具	運搬機	床板、手すり等								
	接合部									
	可動部	外形								
	機能									
	踏み板、手すり等									
	接合部									
	可動部	外形								
	機能									
	本体布及び展張部材									
	板	縫い合せ部								
本体	保護装置（網式の構造に限る。）									
	連結部									
	可動部	外形								
	機能									
	取付具									
	取可動部									
	取付具									
	取可動部									
	取付具									
	取可動部									
支・持部	上	蓋								
	下	蓋								
	使用方法的表示									
	格納状況	格納状況								
	格納状況	格納状況								
	器具の取付け等	下								
	降格	格								
	器具の取付け等	下								
	降格	格								
	備考	機器名	型	式	校正年月日	製造者名	機器名	型	式	校正年月日
測定機器										
機器										
測定機器										
機器										
測定機器										
機器										
測定機器										
機器										
測定機器										

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 4 通尺数のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 - 5 指差内容欄には、点検の際指摘した内容を記入すること。

別記様式第15 運搬器具点検票（その2）

器具	運搬機	床板、手すり等								
	接合部									
	可動部	外形								
	機能									
	踏み板、手すり等									
	接合部									
	可動部	外形								
	機能									
	本体布及び展張部材									
	板	縫い合せ部								
本体	保護装置（網式の構造に限る。）									
	連結部									
	可動部	外形								
	機能									
	取付具									
	取可動部									
	取付具									
	取可動部									
	取付具									
	取可動部									
支・持部	上	蓋								
	下	蓋								
	使用方法的表示									
	格納状況	格納状況								
	格納状況	格納状況								
	器具の取付け等	下								
	降格	格								
	器具の取付け等	下								
	降格	格								
	備考	機器名	型	式	校正年月日	製造者名	機器名	型	式	校正年月日
測定機器										
機器										
測定機器										
機器										
測定機器										
機器										
測定機器										
機器										
測定機器										

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
 - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 4 通尺数のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 - 5 指差内容欄には、点検の際指摘した内容を記入すること。

別記様式第16

誘導灯及び誘導標識点検票（その2）

誘導標識	外	形								
	損	壊	等							
	照	明								
	表	示	面	の	照	度				
	※	※	※	※	※	※	※	※	※	
	※	※	※	※	※	※	※	※	※	
	※	※	※	※	※	※	※	※	※	
	※	※	※	※	※	※	※	※	※	
	※	※	※	※	※	※	※	※	※	
	※	※	※	※	※	※	※	※	※	
備考	機器名	型	式	校正年月日	製造者名	機器名	型	式	校正年月日	製造者名
	測定機									
	機									
	器									

備考 1 この用紙の大きさは、日本建築規格A4とすること。
2 種別・容量などの内容欄は、該当するものについて記入すること。
3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
4 誘導点検のある欄は、点検の結果記載した内容を記入すること。
5 容量内容欄には、点検の結果記載した内容を記入すること。
6 容量点検のあるものは、消防法施行規則（昭和56年自治省令第6号）第23条の2第1項第3号ハ並びに第23条の3第4項第3号の2及び第10号に規定する蓄光式誘導標識、「誘導灯及び誘導標識の基準」（平成11年消防庁告示第2号）第5第3号5に規定する蓄光式誘導標識に該当する。
7 容量点検印のあるものは、電気エネルギーにより光を発生する誘導標識のうち、内蔵型の電圧を有するものに該当する。
8 容量点検印のあるものは、電気エネルギーにより光を発生する誘導標識のうち、内蔵型の電圧を有するものに該当する。

別記様式第16

誘導灯及び誘導標識点検票（その2）

誘導標識	外	形								
	損	壊	等							
	照	明								
	表	示	面	の	照	度				
	※	※	※	※	※	※	※	※	※	
	※	※	※	※	※	※	※	※	※	
	※	※	※	※	※	※	※	※	※	
	※	※	※	※	※	※	※	※	※	
	※	※	※	※	※	※	※	※	※	
	※	※	※	※	※	※	※	※	※	
備考	機器名	型	式	校正年月日	製造者名	機器名	型	式	校正年月日	製造者名
	測定機									
	機									
	器									

備考 1 この用紙の大きさは、日本建築規格A4とすること。
2 種別・容量などの内容欄は、該当するものについて記入すること。
3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
4 誘導点検のある欄は、点検の結果記載した内容を記入すること。
5 容量内容欄には、点検の結果記載した内容を記入すること。
6 容量点検のあるものは、消防法施行規則（昭和56年自治省令第6号）第23条の2第1項第3号ハ並びに第23条の3第4項第3号の2及び第10号に規定する蓄光式誘導標識、「誘導灯及び誘導標識の基準」（平成11年消防庁告示第2号）第5第3号5に規定する蓄光式誘導標識に該当する。
7 容量点検印のあるものは、電気エネルギーにより光を発生する誘導標識のうち、内蔵型の電圧を有するものに該当する。
8 容量点検印のあるものは、電気エネルギーにより光を発生する誘導標識のうち、内蔵型の電圧を有するものに該当する。

別記様式第17

消 防 用 水 点 検 票									
名 称						防 火 管理 者			
所 在						立会者			
点検種別	機 器 番号	点検年月日	年	月	日	TEL	年	月	日
点 検 者	資格	点 検 者 所屬会社	社名		TEL				
	氏名		住所						
点 検 項 目		点 検 結 果		不良内容		措置内容			
		機 器 点 検							
水		貯	水	槽					
水		水	量	m ³					
水		水	状						
源		給	水	装置					
吸 採		開	閉	の 状 況					
管 投		吸	管	投 入 口					
投入		採	本	体					
孔		水	口						
・ 口		開	閉	弁					
標 識									
備 考									
機 器 名 形 式 校正年月日 製造者名 機 器 名 形 式 校正年月日 製造者名									
測定機器									

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。

3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

4 漏れがある場合は、該当事項に○印を付すこと。

5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第17

消 防 用 水 点 検 票									
名 称						防 火 管理 者	②		
所 在						立会者	②		
点検種別	機 器 番号	点検年月日	年	月	日	TEL	年	月	日
点 検 者	資格	点 検 者 所屬会社	社名		TEL				
	氏名		住所						
点 検 項 目		点 検 結 果		不良内容		措置内容			
		機 器 点 検							
水		貯	水	槽					
水		水	量	m ³					
水		水	状						
源		給	水	装置					
吸 採		開	閉	の 状 況					
管 投		吸	管	投 入 口					
投入		採	本	体					
孔		水	口						
・ 口		開	閉	弁					
標 識									
備 考									
機 器 名 形 式 校正年月日 製造者名 機 器 名 形 式 校正年月日 製造者名									
測定機器									

備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。

2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。

3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

4 漏れがある場合は、該当事項に○印を付すこと。

5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

排煙設備点検票									
名称	機器・総合 資格番号		点検年月日	年	月	日	防火 管理者	立会者	
点検機関別 点検者 氏名	資格番号		点検者 所属会社	氏名	TEL				
点検名	排煙機	製造者名 型式等							
点検項目			点検結果		措置内容				
機種			種別・容量等の内容	判定	不良内容				
防煙区画壁	固定	壁							
可動壁	周囲の状況	形状							
機	周囲の状況	形状							
機	周囲の状況	形状							
風	周囲の状況	形状							
支	待	留							
防火ダレンバー	状況	留							
制御盤	周囲の状況	形状							
電圧計・電流計	V	A							
電動機の制御装置	ヒューズ類	A							
電圧計・電流計	電圧	V							
電圧計・電流計	電流	A							
接地抵抗	接地								
接地抵抗	接地								
接地抵抗	接地								

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・登録番号の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常な場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 判定状況のある欄は、該当事項に○印を付すること。
- 5 判定内容欄には、点検の結果事項にその内容を記入すること。

排 煙 設 備 点 検 票									
名 称			防火 管理者			②			
所 在			立会者			②			
点検種別	機器・番号	点検年月日	社名	年	月	日			
点検者	氏名	点検者 所属会社	住所	TEL					
点検名	排煙機	製造者名 型式等	③						
点 検 項 目		点 検 結 果	備 考 内 容						
機 器 点 検		個別・容量等の内容判定							
防煙区画壁	固定								
可動壁	周囲の状況								
外機	外 形								
周囲の状況	周囲の状況								
外機	外 形								
周囲の状況	周囲の状況								
風	外 形								
支	持 部								
防火ゾーンバー	周囲の状況								
制御盤	外 形								
電圧計・電流計	V	A							
電動機の制御装置	ヒューズ	A							
制御装置	電圧計・電流計	V	A						
結線	結 線								
接地	接 地								

備考

- 1 この用紙の大きさは、日本E規格A4とすること。
- 2 種別・安価等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄とその内容を記入すること。
- 4 請求状のある場合は、該当事項に○印を付すること。
- 5 諸案内内容には、点検の結果確認した内容を記入すること。

別記様式第19

連 結 散 水 設 備 点 検 票									
名 称					防火 管理者				
所 在					立会者				
点検種別	機 器 資格 番号	点検年月日	年	月	日	TEL	年	月	日
点検者	氏名	点検者 所属会社	住所						
点 検 項 目		点 検 結 果		種別・容量等の内容 判定 不良 内容 措置 内 容					
		機 器 点 検							
送 出	周 囲 の 状 況								
水 本	体 体								
口 標 識	・ 系 統 図								
選 取	周 囲 の 状 況								
表 示									
機 器	周 囲 の 状 況								
一 斉 開 放 弁	外 形								
(確認を含む)	機 能								
配 管 ・ 管 継 手									
支持金具・つり金具									
管 耐 熱 措 置									
等 パ ル プ									
散 水 分 布 障 害									
水 温 障 害									
感 熱 障 害									
未 警 戒 部 分									
計 画 修 繕 措 置									
備 考									
考	機 器 名	形 式	校正年月日	製造者名	機 器 名	形 式	校正年月日	製造者名	
測定機器									

備考 1 この用紙の大きさは、日本建築規格A4とすること。
2 種別・容量等の内容は、該当するものについて記入すること。
3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
4 漏れがある欄は、該当事項に○印を付すこと。
5 措置内容欄には、点検の措置した内容を記入すること。

別記様式第19

連 結 散 水 設 備 点 検 票									
名 称					防火 管理者				
所 在					立会者				
点検種別	機 器 資格 番号	点検年月日	年	月	日	TEL	年	月	日
点検者	氏名	点検者 所属会社	住所						
点 検 項 目		点 検 結 果		種別・容量等の内容 判定 不良 内容 措置 内 容					
		機 器 点 検							
送 出	周 囲 の 状 況								
水 本	体 体								
口 標 識	・ 系 統 図								
選 取	周 囲 の 状 況								
表 示									
機 器	周 囲 の 状 況								
一 斉 開 放 弁	外 形								
(確認を含む)	機 能								
配 管 ・ 管 継 手									
支持金具・つり金具									
管 耐 熱 措 置									
等 パ ル プ									
散 水 分 布 障 害									
水 温 障 害									
感 熱 障 害									
未 警 戒 部 分									
計 画 修 繕 措 置									
備 考									
考	機 器 名	形 式	校正年月日	製造者名	機 器 名	形 式	校正年月日	製造者名	
測定機器									

備考 1 この用紙の大きさは、日本建築規格A4とすること。
2 種別・容量等の内容は、該当するものについて記入すること。
3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
4 漏れがある欄は、該当事項に○印を付すこと。
5 措置内容欄には、点検の措置した内容を記入すること。

別記様式第20

連結送水管（その3）

総 合 点 検			
加 圧 送 水 装 置			
電 動 機 の 運 転 電 流	A		
運 転 状 況			

備 考		機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名	機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名
		測 定 機 器							

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本建築規格A4とすること。
 - 2 種別・受量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 3 測定値は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 4 測定値のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 - 5 指図内容欄には、点検の所見を記入すること。

別記様式第20

連結送水管（その3）

総 合 点 検			
加 圧 送 水 装 置			
電 動 機 の 運 転 電 流	A		
運 転 状 況			

備 考		機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名	機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名
		測 定 機 器							

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本建築規格A4とすること。
 - 2 種別・受量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 3 測定値は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 4 測定値のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 - 5 指図内容欄には、点検の所見を記入すること。

別記様式第21

非常コンセント設備（共同住宅用非常コンセント設備）点検票										
名称				防火 管理者						
所在				立会者						
点検種別	機器 資格 番号		点検年月日	年	月	日	～	年	月	日
点検者 氏名	資格 番号		点検者 所属会社	社名		TEL				
	氏名		住所							
点検項目	点検結果			措置内容						
	種別・容量等の内容			判定	不良内容					
機器点検										
周囲の状況										
室外機										
保護表示箱										
さし込接続器										
端子間電圧	常用 V 非常 V									
相	回 転									
備考										
備考	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名		
測定機器										

備考 1 この用紙の大きさは、日本規格規格A4とすること。
2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
5 措置内容欄には、点検の随時記入した内容を記入すること。

別記様式第21

非常コンセント設備（共同住宅用非常コンセント設備）点検票										
名称				防火 管理者	㊦					
所在				立会者	㊦					
点検種別	機器 資格 番号		点検年月日	年	月	日	～	年	月	日
点検者 氏名	資格 番号		点検者 所属会社	社名		TEL				
	氏名		住所							
点検項目	点検結果			措置内容						
	種別・容量等の内容			判定	不良内容					
機器点検										
周囲の状況										
室外機										
保護表示箱										
さし込接続器										
端子間電圧	常用 V 非常 V									
相	回 転									
備考										
備考	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名		
測定機器										

備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
5 措置内容欄には、点検の随時記入した内容を記入すること。

別記様式第22

無線通信補助設備点検票									
名称						防火 管理者			
所在						立会者			
点検種別		機器 番号		点検年月日		年 月 日		年 月 日	
点検者		資格 番号		点検者 氏名		社名		TEL	
				所属会社		住所			
点検名		漏洩同軸 ケーブル		製造者名 型式等		空中線 型式等		増幅器 型式等	
設備名									
点検項目				種別・容量等の内容		判定結果		不良内容	
				機器		点検		検査	
保護 周 囲 の 状 況									
箱 外 表 示 形 式									
無線 接 続 器									
無線 機									
増 幅 器									
分 配 器									
空 中 線									
漏 洩 同 軸									
耐 熱 保 護									
軸 可 とう 性									
結 果									
備考									
機器名 型 式 校正年月日 製造者名 機器名 型 式 校正年月日 製造者名									
測定機器									

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
4 測定装置のある機は、該当事項に○印を付すこと。
5 指置内容欄には、点検の際指置した内容を記入すること。

別記様式第22

無線通信補助設備点検票									
名称						防火 管理者		②	
所在						立会者		②	
点検種別		機器 番号		点検年月日		年 月 日		年 月 日	
点検者		資格 番号		点検者 氏名		社名		TEL	
				所属会社		住所			
点検名		漏洩同軸 ケーブル		製造者名 型式等		空中線 型式等		増幅器 型式等	
設備名									
点検項目				種別・容量等の内容		判定結果		不良内容	
				機器		点検		検査	
保護 周 囲 の 状 況									
箱 外 表 示 形 式									
無線 接 続 器									
無線 機									
増 幅 器									
分 配 器									
空 中 線									
漏 洩 同 軸									
耐 熱 保 護									
軸 可 とう 性									
結 果									
備考									
機器名 型 式 校正年月日 製造者名 機器名 型 式 校正年月日 製造者名									
測定機器									

備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
4 測定装置のある機は、該当事項に○印を付すこと。
5 指置内容欄には、点検の際指置した内容を記入すること。

別記様式第23

(その1)

非常電源 (非常電源専用受電設備) 点検票 (設備名)									
名称						防火			
所在						管理者			
						立会者			
点検種別	機器・総合	点検年月日	年	月	日	TEL			
	資格 番号	点検者	社名						
点検者	氏名	所属会社	住所						
点検設備名	受電設備	型式等							
点検項目									
種類・容量等の内容		判定	不良	内容	措置内容				
機器		点	検	結果					
周囲の状況	等	キュービクル式							
区画	等	キュービクル式以外							
水の浸透	気	自然							
状況	照	明							
標識	形	識							
外装	形	示							
高圧受電設備	計器	類							
開閉器・遮断器 (低圧)									
配分電盤	表示	灯							
ヒューズ類 (低圧)		A							
変圧器 (低圧)									
変圧器									
コンデンサ									
開閉器・遮断器									
接地 (低圧)									
結線接続									
耐震措置									
予備品等 (低圧)									

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
4 漏洩がある欄は、該当事項に○印を付すこと。
5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第23

(その1)

非常電源 (非常電源専用受電設備) 点検票 (設備名)									
名称						防火			
所在						管理者			
						立会者			
点検種別	機器・総合	点検年月日	年	月	日	TEL			
	資格 番号	点検者	社名						
点検者	氏名	所属会社	住所						
点検設備名	受電設備	型式等							
点検項目									
種類・容量等の内容		判定	不良	内容	措置内容				
機器		点	検	結果					
周囲の状況	等	キュービクル式							
区画	等	キュービクル式以外							
水の浸透	気	自然							
状況	照	明							
標識	形	識							
外装	形	示							
高圧受電設備	計器	類							
開閉器・遮断器 (低圧)									
配分電盤	表示	灯							
ヒューズ類 (低圧)		A							
変圧器 (低圧)									
変圧器									
コンデンサ									
開閉器・遮断器									
接地 (低圧)									
結線接続									
耐震措置									
予備品等 (低圧)									

備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
4 漏洩がある欄は、該当事項に○印を付すこと。
5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第23 非常電源（非常電源専用受電設備）（その2）

総 合 点 検									
接 地 抵 抗		種 別							
絶 縁 抵 抗		MΩ							
保 護 継 電 器 等									
開 閉 器 ・ 遮 断 器									
高圧又は特別電圧		ヒ ュ ー ス 類		A					
接 地									
電気主任技術者 氏名及び資格									
備考									
備 考									
機 器 名		型 式	校正年月日	製造者名	機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名	
測 定 機 器									

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第23 非常電源（非常電源専用受電設備）（その2）

総 合 点 検									
接 地 抵 抗		種 別							
絶 縁 抵 抗		MΩ							
保 護 継 電 器 等									
開 閉 器 ・ 遮 断 器									
高圧又は特別電圧		ヒ ュ ー ス 類		A					
接 地									
電気主任技術者 氏名及び資格									
備考									
備 考									
機 器 名		型 式	校正年月日	製造者名	機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名	
測 定 機 器									

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第24

(その1)

非常電源（自家発電設備）点検票（設備名 _____）										
名称				防火管理者						
所在地				立会者						
点検種別	機器・総合		点検年月日		年	月	日～	年	月	日
点検者	資格番号		点検者会社		姓名		TEL			
	氏名				住所					
点検備考	製造者名	発電機型式等		製造者名		型式等				
	型式等									
点検項目			点検結果		配置内容					
			種類・容量等の内容		判定		不良内容			
機 器 点 検										
開 閉 の 状 況										
設 区 画 等 キュービクル式以外 置 水 の 浸 透										
状 換 気 自然 機械										
況 照 明										
標 識										
表 示										
原 動 機 ・ 発 電 機 種類： / kW										
自家発電設備設置										
冷却装置										
潤滑油類										
その他の付属機器類										
※始動用蓄電池設備										
始 始 庄 外 形										
動 動 空 気 だ め										
装 装 潤 滑 油 類										
置 置 変 備										
始 動 用 燃 料										

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4にすること。

2 種別・容量等などの内容は、該当するものについて記入すること。

3 特定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

4 運民技のある種は、該当事項に○印を付すこと。

5 排炭内容欄には、点検の際指差した内容を記入すること。

6 黒字印刷のあるものは、非常電源（自家発電設備）点検票を添付すること。

別記様式第24

(その1)

非常電源（自家発電設備）点検票（設備名 _____）										
名称					防火管理者		⑤			
所在					立会者		⑥			
点検種別	機器・総合		点検年月日		年	月	日～	年	月	日
点検者	資格 番号		氏名		住所		社名 TEL			
	製造者名 型式等		製造者名 型式等							
点検備考										措置内容
点検項目	点検結果		判定		不良内容					
	種類・容量等の内容									
機器点検										
周回状況										
設置区画	警報		キュービクル方式以外							
水の浸透	自然機械									
換気	自然機械									
照度	明									
表示	示									
所動機・発電機 種類： / kW										
自家発電装置	ラジエータ、配管等									
	冷媒フロン									
潤滑油	類									
その他の付属機器類										
※始動用蓄電池設備										
始動用装置	外形									
空気圧	め		Mo f							
潤滑油	類									
始動用燃料										

備考

- この用紙の大きさは、JIS A 5規格に準拠すること。
- 種類、容量などの内訳欄は、該当するものについて記入すること。
- 初年度は、正室の場合は○印、不具合の場合は×印を記入し、不具合内容にその内容を記入すること。
- 漏れのある場合は、該当事項に○印を付すこと。
- 積置内蔵には、点検の際積置した内容を記入すること。
- 表中※印のあるものは、非常電源（蓄電装置）点検票を添付すること。

別記様式第24 非常電源（自家発電設備）（その2）

周 囲 の 状 況					
制 災 電 機 機 盤					
自 動 始 動 盤					
御 補 機 盤					
電 源 表 示 灯					
表 示 灯					
装 置					
開 閉 器 ・ 遮 断 器					
ヒ ュ ー ズ 類					
置 電 器					
保 護 装 置					
計 器 類					
燃料容器等	外 形				
	燃料貯蔵量	種類			
冷 却 水 外 形					
ク 水 量					
排 気 筒 周囲の状況					
外 形					
貫 通 部					
配 管					
結 線 接 継					
接 地					
始 動 性 能					
運 転 性 能	運 転 状 況				
	換 気				
停 止 性 能	手 動 停 止				
耐 震 性	自 動 停 止				
耐 震 性	置 置				
予 備 品 等					

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 通則：容量等などの内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 周辺状況のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 指図内容欄には、点検の指図した内容を記入すること。
- 6 票中捺印のあるものは、非常電源（蓄電池設備）点検票を添付すること。

別記様式第24 非常電源（自家発電設備）（その2）

周 囲 の 状 況					
制 災 電 機 機 盤					
自 動 始 動 盤					
御 補 機 盤					
電 源 表 示 灯					
表 示 灯					
装 置					
開 閉 器 ・ 遮 断 器					
ヒ ュ ー ズ 類					
置 電 器					
保 護 装 置					
計 器 類					
燃料容器等	外 形				
	燃料貯蔵量	種類			
冷 却 水 外 形					
ク 水 量					
排 気 筒 周囲の状況					
外 形					
貫 通 部					
配 管					
結 線 接 継					
接 地					
始 動 性 能					
運 転 性 能	運 転 状 況				
	換 気				
停 止 性 能	手 動 停 止				
耐 震 性	自 動 停 止				
耐 震 性	置 置				
予 備 品 等					

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 2 通則：容量等などの内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 周辺状況のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 指図内容欄には、点検の指図した内容を記入すること。
- 6 票中捺印のあるものは、非常電源（蓄電池設備）点検票を添付すること。

別記様式第24 非常電源（自家発電設備）（その3）

接 地 抵 抗				種 合 点 検			
絶 縁 抵 抗		種 Ω					
自家発電装置の接続部		MΩ					
※始動用蓄電池設備							
始動装置	※始動用空気圧縮設備		ℓ				
始動補助装置							
保護装置							
※空 負 荷 運 転							
※空 運 転 内 部 観 察 等		kW					
性能	運転切替性能						
切替性能	※蓄電池切替性能						
始動用燃料切替性能							
電気主任技術者 氏名及び番号 負荷運転又は内部観察等の最終実施年月 （ 年 月 ）							
備考							
備							
機器名	型 式	校正年月日	製 造 者 名	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名
測定機器							

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
2 種別・容量等などの内容欄は、該当するものについて記入すること。
3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
4 測定装置のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
5 指図内容欄には、点検の際指図した内容を記入すること。
6 票中捺印のあるものは、非常電源（蓄電池設備）点検票を添付すること。
7 票中捺印のあるものは、当該点検項目の最終実施年月を備考欄に記入し、別添第24第2項（6）に規定する運転性能の維持に係る予防的な保全策が講じられている場合は、当該保全策を講じていることを示す書類を添付すること。

別記様式第24 非常電源（自家発電設備）（その3）

接 地 抵 抗				種 合 点 検			
絶 縁 抵 抗		種 Ω					
自家発電装置の接続部		MΩ					
※始動用蓄電池設備							
始動装置	※始動用空気圧縮設備		ℓ				
始動補助装置							
保護装置							
※空 負 荷 運 転							
※空 運 転 内 部 観 察 等		kW					
性能	運転切替性能						
切替性能	※蓄電池切替性能						
始動用燃料切替性能							
電気主任技術者 氏名及び番号 負荷運転又は内部観察等の最終実施年月 （ 年 月 ）							
備考							
備							
機器名	型 式	校正年月日	製 造 者 名	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名
測定機器							

備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
2 種別・容量等などの内容欄は、該当するものについて記入すること。
3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
4 測定装置のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
5 指図内容欄には、点検の際指図した内容を記入すること。
6 票中捺印のあるものは、非常電源（蓄電池設備）点検票を添付すること。
7 票中捺印のあるものは、当該点検項目の最終実施年月を備考欄に記入し、別添第24第2項（6）に規定する運転性能の維持に係る予防的な保全策が講じられている場合は、当該保全策を講じていることを示す書類を添付すること。

別記様式第25 非常電源（蓄電池設備）点検票（設備名 ）（その1）

名称	非常電源（蓄電池設備）点検票（設備名 ）			火災 管理者	
所在				立会者	
点検種別	機器・総合 資格番号	点検年月日	年 月 日	社名	TEL
点検者氏名	点検者 所属会社		住所		
点検 設備名	蓄電池 型式等	製造者名	充電装置 型式等	製造者名	
	逆変換装置 型式等	製造者名	電変換装置 型式等	製造者名	
点検項目		点検結果		措置内容	
		種別・容量等の内容	判定	不良内容	
機器点検					
周囲の状況					
設置面の透気	キュービクル式以外				
水の浸気					
換気	自然機械				
照明					
標識					
外形					
表示					
電解液					
減液警報用電極					
液漏れ警報用電極					
総電圧	V				
セル電圧	V				
負荷容量					
均等充電					

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。

3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

4 漏液等のある欄は、該当事項に○印を付すこと。

5 措置内容欄には、点検の箇所記入した内容を記入すること。

別記様式第25 非常電源（蓄電池設備）点検票（設備名 ）（その1）

名称	非常電源（蓄電池設備）点検票（設備名 ）			火災 管理者	
所在				立会者	
点検種別	機器・総合 資格番号	点検年月日	年 月 日	社名	TEL
点検者氏名	点検者 所属会社		住所		
点検 設備名	蓄電池 型式等	製造者名	充電装置 型式等	製造者名	
	逆変換装置 型式等	製造者名	電変換装置 型式等	製造者名	
点検項目		点検結果		措置内容	
		種別・容量等の内容	判定	不良内容	
機器点検					
周囲の状況					
設置面の透気	キュービクル式以外				
水の浸気					
換気	自然機械				
照明					
標識					
外形					
表示					
電解液					
減液警報用電極					
液漏れ警報用電極					
総電圧	V				
セル電圧	V				
負荷容量					
均等充電					

備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。

2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。

3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

4 漏液等のある欄は、該当事項に○印を付すこと。

5 措置内容欄には、点検の箇所記入した内容を記入すること。

別記様式第25

非常電源（蓄電池設備）（その2）

外	形				
	示				
表					
開閉器・遮断器					
交流入力電圧	V				
トリクル・浮動・定電流定電圧	V				
均等充電電圧	V				
出力電流					
出力電流	A				
負荷電圧	V				
負荷電流	A				
自動充電切替					
接地					
外形	形				
表示					
開閉器・遮断器					
交流出力電圧	V				
交流出力電流	A				
周波数	Hz				
接地					
外形	形				
表示					
開閉器・遮断器					
交流入力電圧	V				
充電電圧	V				
充電電流	A				
交流出力電圧	V				
交流出力電流	A				
接地					
結	線	接	地		

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本建築規格A4とすること。
 - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 - 5 指置内容欄には、点検の結果記載した内容を記入すること。

別記様式第25

非常電源（蓄電池設備）（その2）

外	形				
	示				
表					
開閉器・遮断器					
交流入力電圧	V				
トリクル・浮動・定電流定電圧	V				
均等充電電圧	V				
出力電流					
出力電流	A				
負荷電圧	V				
負荷電流	A				
自動充電切替					
接地					
外形	形				
表示					
開閉器・遮断器					
交流出力電圧	V				
交流出力電流	A				
周波数	Hz				
接地					
外形	形				
表示					
開閉器・遮断器					
交流入力電圧	V				
充電電圧	V				
充電電流	A				
交流出力電圧	V				
交流出力電流	A				
接地					
結	線	接	地		

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本建築規格A4とすること。
 - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 - 5 指置内容欄には、点検の結果記載した内容を記入すること。

別記様式第25 非常電源（蓄電池設備）（その3）

外形							
ボンプ	性能						
タンク・配管等							
制御装置							
耐震措置							
予備品等							
総合点検							
接地抵抗	種別	Ω					
絶縁抵抗		MΩ					
容量							
切り替装置							
電圧計・周波数計							
警報動作							
減液警報装置							
液漏れ警報装置							
電圧調整範囲							
負荷電圧補償装置							
タイプ	ー						
電気主任技術者 氏名及び資格							
備考							
機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名
測定機器							

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
4 漏洩液のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第25 非常電源（蓄電池設備）（その3）

外形							
ボンプ	性能						
タンク・配管等							
制御装置							
耐震措置							
予備品等							
総合点検							
接地抵抗	種別	Ω					
絶縁抵抗		MΩ					
容量							
切り替装置							
電圧計・周波数計							
警報動作							
減液警報装置							
液漏れ警報装置							
電圧調整範囲							
負荷電圧補償装置							
タイプ	ー						
電気主任技術者 氏名及び資格							
備考							
機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名
測定機器							

備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
4 漏洩液のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第25の2

(その1)

非常電源（燃料電池設備）点検票（設備名										）		(その1)	
名称							防火管理者						
所在							立会者						
点検種別	機器・総合番号		点検年月日		年 月 日～ 年 月 日								
点検者	資格 氏名		点検者 所属会社		社名 住所								
点検備考													
点検設備名	燃料電池設備		製造者名 型式等										
点検項目			点検結果		措置内容								
			種別・容量等の内容 判定		不良内容								
機器点検													
周囲の状況			設置状況										
配電盤			キュービクル式以外										
水の浸透			自然 機械										
換気			自然 機械										
照明			自然 機械										
標識			自然 機械										
表示			自然 機械										
ラジエター、配管等			自然 機械										
冷却装置			自然 機械										
冷却装置			自然 機械										
その他の付属機器類			自然 機械										
周囲の状況			設置状況										
電気設備			電気設備										
制電源表示灯			制電源表示灯										
制御表示灯			制御表示灯										
開閉器・遮断器			開閉器・遮断器										
ヒューズ類			ヒューズ類			A							
継電器			継電器										

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 - 2 種別・容量等の内容は、該当するものについて記入すること。
 - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 4 添付図のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 - 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第25の2

(その1)

非常電源（燃料電池設備）点検票（設備名										）		(その1)	
名称							防火管理者						
所在							立会者						
点検種別	機器・総合番号		点検年月日		年 月 日～ 年 月 日								
点検者	資格 氏名		点検者 所属会社		社名 住所								
点検備考													
点検設備名	燃料電池設備		製造者名 型式等										
点検項目			点検結果		措置内容								
			種別・容量等の内容 判定		不良内容								
機器点検													
周囲の状況			設置状況										
配電盤			キュービクル式以外										
水の浸透			自然 機械										
換気			自然 機械										
照明			自然 機械										
標識			自然 機械										
表示			自然 機械										
ラジエター、配管等			ラジエター、配管等										
冷却装置			冷却装置										
冷却装置			冷却装置										
その他の付属機器類			その他の付属機器類										
周囲の状況			周囲の状況										
電気設備			電気設備										
制電源表示灯			制電源表示灯										
制御表示灯			制御表示灯										
開閉器・遮断器			開閉器・遮断器										
ヒューズ類			ヒューズ類			A							
継電器			継電器										

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
 - 2 種別・容量等の内容は、該当するものについて記入すること。
 - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 4 添付図のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 - 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第25の2 非常電源（燃料電池設備）（その2）

改 質 器					
計 器	類 形				
燃料容器等	外 形				
	燃料貯蔵量	種類	ℓ		
排 気 筒	周囲の状況				
	外 形				
配 管	廣 通 部				
	管				
結 線	接 続 地				
接 地					
運 転	性 能				
耐 震	措 置				
予 備 品	等				
総 合 点 検					
接 地	抵 抗	種 別	Ω		
絶 縁	抵 抗		MΩ		
保 護	装 置				
停 止	性 能				
切 替	性 能				
備 考 電気主任技術者 氏名及び資格					
機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名	機 器 名	型 式
	校正年月日	製 造 者 名	機 器 名	型 式	校正年月日
測 定					
機 器					

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 - 2 通則：容量等などの内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 - 5 指置内容欄には、点検の箇所置した内容を記入すること。

別記様式第25の2 非常電源（燃料電池設備）（その2）

改 質 器					
計 器	類 形				
燃料容器等	外 形				
	燃料貯蔵量	種類	ℓ		
排 気 筒	周囲の状況				
	外 形				
配 管	廣 通 部				
	管				
結 線	接 続 地				
接 地					
運 転	性 能				
耐 震	措 置				
予 備 品	等				
総 合 点 検					
接 地	抵 抗	種 別	Ω		
絶 縁	抵 抗		MΩ		
保 護	装 置				
停 止	性 能				
切 替	性 能				
備 考 電気主任技術者 氏名及び資格					
機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名	機 器 名	型 式
	校正年月日	製 造 者 名	機 器 名	型 式	校正年月日
測 定					
機 器					

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
 - 2 通則：容量等などの内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 - 5 指置内容欄には、点検の箇所置した内容を記入すること。

別記様式第26

配線点検票（設備名）									
名称						防火 管理者			
所在						立会者			
点検種別	総合 番号	点検年月日	年	月	日～	年	月	日	
点検者 氏名	資格 番号	点検者 氏名	社名 TEL.						
		所属会社 住所							
点検項目		点検結果			措置内容				
		種別・容量等の内容			判定	不良内容			
専用回路 開閉器・遮断器 ヒューズ類 絶縁抵抗 耐熱保護		総合点検							
備考									
機器名 型式 校正年月日 製造者名 機器名 型式 校正年月日 製造者名									
測定機器									

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 4 措置内容欄には、点検の結果記載した内容を記入すること。

別記様式第26

配線点検票（設備名）									
名称						防火 管理者	㊦		
所在						立会者	㊦		
点検種別	総合 番号	点検年月日	年	月	日～	年	月	日	
点検者 氏名	資格 番号	点検者 氏名	社名 TEL.						
		所属会社 住所							
点検項目		点検結果			措置内容				
		種別・容量等の内容			判定	不良内容			
専用回路 開閉器・遮断器 ヒューズ類 絶縁抵抗 耐熱保護		総合点検							
備考									
機器名 型式 校正年月日 製造者名 機器名 型式 校正年月日 製造者名									
測定機器									

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
 - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 4 措置内容欄には、点検の結果記載した内容を記入すること。

別記様式第27

(その1)

総合操作盤点検票									
名称						防火 管理者 立会者			
所在									
点検種別	機器・総合 資格 番号		点検年月日	年	月	日	TEL		
点検者	氏名		点検者 所属会社	住所					
点検設備名	総合操作盤		製造者名 型式等						
点検項目			点検結果		措置内容				
			種別・容量等の内容		判定	不良内容			
			機器点検						
			形						
			表示						
			端子電圧		V				
			絶縁装置						
			充電装置						
			結線接続						
			開閉状況						
			外形						
			表示部						
			機作部						
			相互話装置						
			電圧計		V				
			スイッチ類						
			ヒューズ類		A				
			表示灯						
			結線接続						
			接地						
			表示機能						
			警報機能						

備考 1 この用紙の大きさは、日本建築規格A4とすること。

2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。

3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。

5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第27

(その1)

総合操作盤点検票									
名称						防火 管理者 立会者		㊦	
所在								㊦	
点検種別	機器・総合 資格 番号		点検年月日	年	月	日	TEL		
点検者	氏名		点検者 所属会社	住所					
点検設備名	総合操作盤		製造者名 型式等						
点検項目			点検結果		措置内容				
			種別・容量等の内容		判定	不良内容			
			機器点検						
			形						
			表示						
			端子電圧		V				
			絶縁装置						
			充電装置						
			結線接続						
			開閉状況						
			外形						
			表示部						
			機作部						
			相互話装置						
			電圧計		V				
			スイッチ類						
			ヒューズ類		A				
			表示灯						
			結線接続						
			接地						
			表示機能						
			警報機能						

備考 1 この用紙の大きさは、日本建築規格A4とすること。

2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。

3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。

5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第27

総合機作歴（その2）

本	警 報 停 止 機 能				
	機 作 運 動 移 報 切 替 機 能				
	機 作 表 示 切 替 機 能				
	機 能 復 旧 機 能				
	遠 隔 起 動 機 能				
	情 報 伝 達 機 能				
	制 御 機 能				
	記 録 機 能				
	消 防 活 動 支 援 機 能				
	シミュレーション機能				
体	支 援 機 能				
	用 途 機 能				
	履 歴 機 能				
	自 己 診 断 機 能				
予 備 品					
総 合		総 合 点 検			
機 器 名		型 式	校正年月日	機 器 名	型 式
機 器 名		型 式	校正年月日	機 器 名	型 式
機 器 名		型 式	校正年月日	機 器 名	型 式

備考 1 この用紙の大きさは、日本製薬規格A4とすること。

2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。

3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。

5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第27

総合機作歴（その2）

本	警 報 停 止 機 能				
	機 作 運 動 移 報 切 替 機 能				
	機 作 表 示 切 替 機 能				
	機 能 復 旧 機 能				
	遠 隔 起 動 機 能				
	情 報 伝 達 機 能				
	制 御 機 能				
	記 録 機 能				
	消 防 活 動 支 援 機 能				
	シミュレーション機能				
体	支 援 機 能				
	用 途 機 能				
	履 歴 機 能				
	自 己 診 断 機 能				
予 備 品					
総 合		総 合 点 検			
機 器 名		型 式	校正年月日	機 器 名	型 式
機 器 名		型 式	校正年月日	機 器 名	型 式
機 器 名		型 式	校正年月日	機 器 名	型 式

備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。

2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。

3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。

5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第28

(その1)

パ ン ク ー ジ 型 消 火 設 備 点 検 票									
名 称					防 火				
所 在					管 理 者				
点検種別	機器点検・総合点検	点検年月日	年	月	日	立会者			
資格	番号	社名	TEL						
点検者	氏名	点検者所属会社	住所						
点 検 項 目		点 検 結 果		措 置 内 容					
		種別・容量等の内容		判 定		不 良 内 容			
機 器 点 検									
開 閉 の 状 況									
パ ン ク ー ジ									
外 表 示 灯									
設 置 場 所									
消火薬剤貯蔵容器									
安全装置									
安全性									
消火薬剤貯蔵容器									
安全性									
容器弁									
安全性									
容器弁									
安全性									
安全装置									
安全性									
パ ン ク ー ジ									
圧 力 調 整 器									
加圧式消火薬剤貯蔵容器等									

別記様式第28

(その1)

パ ン ク ー ジ 型 消 火 設 備 点 検 票									
名 称					防 火				
所 在					管 理 者				
点検種別	機器点検・総合点検	点検年月日	年	月	日	立会者			
資格	番号	社名	TEL						
点検者	氏名	点検者所属会社	住所						
点 検 項 目		点 検 結 果		措 置 内 容					
		種別・容量等の内容		判 定		不 良 内 容			
機 器 点 検									
開 閉 の 状 況									
パ ン ク ー ジ									
外 表 示 灯									
設 置 場 所									
消火薬剤貯蔵容器									
安全装置									
安全性									
消火薬剤貯蔵容器									
安全性									
容器弁									
安全性									
容器弁									
安全性									
安全装置									
安全性									
パ ン ク ー ジ									
圧 力 調 整 器									
加圧式消火薬剤貯蔵容器等									

別記様式第28

パソコン型消火設備（その2）

手動式消火設備	周囲の状況					
外形	形状					
表示機能	表示					
機	能					
配	管					
ホースリール・ホース架	ス					
ホース	架					
ス	ル					
等	ノズル開閉弁					
総		合		検		
ノズル開閉弁						
ホース・ホース接続部						

備										
考										
判定結果	機器名	型	式	校正年月日	製造者名	機器名	型	式	校正年月日	製造者名
判定結果										

- 備考
- この用紙の大きさは、日本標準規格A4とすること。
 - 点検結果の識別等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 判定欄は、正常の場合は○印を、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 識別記号のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 - 措置欄には、点検の際の措置した内容を記入すること。
 - ※印のあるものは、（その3）に当該ことに点検結果を記入すること。

別記様式第28

パソコン型消火設備（その2）

手動式消火設備	周囲の状況					
外形	形状					
表示機能	表示					
機	能					
配	管					
ホースリール・ホース架	ス					
ホース	架					
ス	ル					
等	ノズル開閉弁					
総		合		検		
ノズル開閉弁						
ホース・ホース接続部						

備										
考										
判定結果	機器名	型	式	校正年月日	製造者名	機器名	型	式	校正年月日	製造者名
判定結果										

- 備考
- この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
 - 点検結果の識別等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 判定欄は、正常の場合は○印を、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 識別記号のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 - 措置欄には、点検の際の措置した内容を記入すること。
 - ※印のあるものは、（その3）に当該ことに点検結果を記入すること。

バッケージ型消火設備（その3）

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

- 2 「指定量 (kg/L)」の欄の (L) 内には、荷が薬剤の質量を加重した容量 (L) を記入する
か、指定値を記入すること。
- 3 「指示圧力値 (MPa)」の欄には、消火薬剤の容量が蓄圧式の場合、その指示圧力値の指示値を記入すること。

バツケージ型消火設備（その3）

備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格 A4 とすること。

- 2 「指定量 (kg [L])」の欄の (L) 内には、消火薬剤の質量を任意で換算した容量 (L) を記入するか、測定値を記入すること。
- 3 「指定圧力 (MPa)」の欄には、消火薬剤の質量が指定圧力の場合、その指定圧力での指示値を記入すること。

別記様式第29		パナケーシ型自動消火設備（その2）			
周囲の状況					
作動	外形				
装置	表示				
手動	動作装置				
周囲	状況				
外	形				
受	表示				
信	電圧計	V			
装置	電圧計				
・	開閉器・スイッチ類				
・	ヒューズ類	A			
中	継電器				
継	表示灯				
結	線接線				
接	地				
置	火災表示灯等				
予	備品等				
外	形				
感	検出方式				
知	機能障害等				
部	動作				
選	外	形			
択	本体表示	個			
機	機能				
手	選択弁開	形			
弁	外	形			
放	装置	機			
放	管・管継手・分岐管				
出	支持金具・つり金具				
口	外形	形			
外	故障				
・	非常電源及び配線				

別記様式第29		パナケーシ型自動消火設備（その2）			
周囲の状況					
作動	外形				
装置	表示				
手動	動作装置				
周囲	状況				
外	形				
受	表示				
信	電圧計	V			
装置	電圧計				
・	開閉器・スイッチ類				
・	ヒューズ類	A			
中	継電器				
継	表示灯				
結	線接線				
接	地				
置	火災表示灯等				
予	備品等				
外	形				
感	検出方式				
知	機能障害等				
部	動作				
選	外	形			
択	本体表示	個			
機	機能				
手	選択弁開	形			
弁	外	形			
放	装置	機			
放	管・管継手・分岐管				
出	支持金具・つり金具				
口	外形	形			
外	故障				
・	非常電源及び配線				

別記様式第29

パワージェン型自動消火設備（その3）

総 合 点 検		
感 知 部		
受 信 装 置		
中 継 装 置		
パワージェン型自動消火設備の運動		
選 択 弁		
放 出 管		
監 視 盤 等		

備

考

機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名	機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名
測定機器							

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 - 2 点検結果の種類等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 3 判定欄は、正常の場合は○印を、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 4 選択弁のある種は、該当事項に○印を付すこと。
 - 5 措置欄には、点検の際の措置した内容を記入すること。
 - 6 ※印のあるものは、(その4)に添付ごとに点検結果を記入すること。
 - 7 ※※印のあるものは、別表第23、別表第24又は別表第25に規定する非常電源の点検の基準並びに別表第26に規定する配線の点検票によること。

別記様式第29

パワージェン型自動消火設備（その3）

総 合 点 検		
感 知 部		
受 信 装 置		
中 継 装 置		
パワージェン型自動消火設備の運動		
選 択 弁		
放 出 管		
監 視 盤 等		

備

考

機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名	機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名
測定機器							

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
 - 2 点検結果の種類等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 3 判定欄は、正常の場合は○印を、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 4 選択弁のある種は、該当事項に○印を付すこと。
 - 5 措置欄には、点検の際の措置した内容を記入すること。
 - 6 ※印のあるものは、(その4)に添付ごとに点検結果を記入すること。
 - 7 ※※印のあるものは、別表第23、別表第24又は別表第25に規定する非常電源の点検の基準並びに別表第26に規定する配線の点検票によること。

共同住宅用スプリンクラー設備点検票

名称		防火 管理者	
所在		立会者	
点検種別	機器・総合 資格 番号	点検年月日 年 月 日 ~ 年 月 日	T E L
点検者 氏名	所属会社 住所		
点検機 器名	製造者名 型式等	電動機 型式等	
点検項目			
機器		点検結果	措置内容
種類・容量等の内容		判定不良内容	
水貯槽 種類 m ³			
水状態			
給水装置位置			
水位計			
圧力計			
バルブの種類			
加圧ポンプの状況			
動作外形			
表示			
電圧計・電流計 V A			
送機の開閉器・スイッチ類			
制御ヒューズ箱 A			
継電器			
指示灯			
方結線接続地			
式置品等			

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 通例・特異等の内容欄は、該当するものについて記入すること。

3 特定機関は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良箇所欄にその内容を記入すること。

4 消防法のある種は、該当事項に○印を付すこと。

5 指鑑内容欄には、点検の際指鑑した内容を記入すること。

別記様式第30 (その1)

共同住宅用スプリンクラー設備点検票									
名 称						防火 管理者	①		
所 在						立 会 者	②		
点検種別	機器 ・ 総合 資格 番号	点検年月日	年	月	日	社 名 T E L			
点検者	氏名	点検者 所属会社	住 所						
点検設備	製造者名 型式等	電動機 型式等	製造者名 型式等						
点 検 項 目			点 検 結 果		備 置 内 容				
			漏別・容量等の内容		判定 不良 内容				
機 器 点 検									
水	貯	水	槽	漏別					
	水		量		m ³				
	水		状						
	給	水	表	圧					
	水		位	計					
	圧		力	計					
源	バ	ル	フ	類					
加	ボ	電	周	の	状				
		外	形						
		表	示						
庄									
シ	機	電	圧	計 ・ 電	流	計	V	A	
送									
	の	開	閉	器 ・ ス	イ	ツ	類	A	
ブ		ヒ	ュ	ー	ズ	類			
水		健	電	器					
装		表	示	灯					
方		結	導	接					
装		接							
置		予	備	品	等				
式									

備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。

2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。

3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

4 添付図のある欄は、該当事項に○印を付すこと。

5 指図内容欄には、点検の随時置いた内容を記入すること。

別記様式第30 共同住宅用スプリンクラー設備（その2）

加圧装置	起動用圧力タンク	設定圧力	MPa		
	起動用圧力タンク	動作圧力	MPa		
電	外	形			
	回	軸			
	軸	受部			
	軸	継手			
	機	能			
送	外	形			
	回	軸			
	軸	受部			
	軸	継手			
	機	能			
水	外	形			
	回	軸			
	軸	受部			
	軸	継手			
	機	能			
方	外	形			
	回	軸			
	軸	受部			
	軸	継手			
	機	能			
表	外	形			
	回	軸			
	軸	受部			
	軸	継手			
	機	能			
水	外	形			
	回	軸			
	軸	受部			
	軸	継手			
	機	能			
方	外	形			
	回	軸			
	軸	受部			
	軸	継手			
	機	能			
表	外	形			
	回	軸			
	軸	受部			
	軸	継手			
	機	能			
水	外	形			
	回	軸			
	軸	受部			
	軸	継手			
	機	能			
方	外	形			
	回	軸			
	軸	受部			
	軸	継手			
	機	能			
表	外	形			
	回	軸			
	軸	受部			
	軸	継手			
	機	能			
水	外	形			
	回	軸			
	軸	受部			
	軸	継手			
	機	能			
方	外	形			
	回	軸			
	軸	受部			
	軸	継手			
	機	能			
表	外	形			
	回	軸			
	軸	受部			
	軸	継手			
	機	能			
水	外	形			
	回	軸			
	軸	受部			
	軸	継手			
	機	能			
方	外	形			
	回	軸			
	軸	受部			
	軸	継手			
	機	能			
表	外	形			
	回	軸			
	軸	受部			
	軸	継手			
	機	能			
水	外	形			
	回	軸			
	軸	受部			
	軸	継手			
	機	能			
方	外	形			
	回	軸			
	軸	受部			
	軸	継手			
	機	能			
表	外	形			
	回	軸			
	軸	受部			
	軸	継手			
	機	能			
水	外	形			
	回	軸			
	軸	受部			
	軸	継手			
	機	能			
方	外	形			
	回	軸			
	軸	受部			
	軸	継手			
	機	能			
表	外	形			
	回	軸			
	軸	受部			
	軸	継手			
	機	能			
水	外	形			
	回	軸			
	軸	受部			
	軸	継手			
	機	能			
方	外	形			
	回	軸			
	軸	受部			
	軸	継手			
	機	能			
表	外	形			
	回	軸			
	軸	受部			
	軸	継手			
	機	能			
水	外	形			
	回	軸			
	軸	受部			
	軸	継手			
	機	能			
方	外	形			
	回	軸			
	軸	受部			
	軸	継手			
	機	能			
表	外	形			
	回	軸			
	軸	受部			
	軸	継手			
	機	能			
水	外	形			
	回	軸			
	軸	受部			
	軸	継手			
	機	能			
方	外	形			
	回	軸			
	軸	受部			
	軸	継手			
	機	能			
表	外	形			
	回	軸			
	軸	受部			
	軸	継手			
	機	能			
水	外	形			
	回	軸			
	軸	受部			
	軸	継手			
	機	能			
方	外	形			
	回	軸			
	軸	受部			
	軸	継手			
	機	能			
表	外	形			
	回	軸			
	軸	受部			
	軸	継手			
	機	能			
水	外	形			
	回	軸			
	軸	受部			
	軸	継手			
	機	能			
方	外	形			
	回	軸			
	軸	受部			
	軸	継手			
	機	能			
表	外	形			
	回	軸			
	軸	受部			
	軸	継手			
	機	能			
水	外	形			
	回	軸			
	軸	受部			
	軸	継手			
	機	能			
方	外	形			
	回	軸			
	軸	受部			
	軸	継手			
	機	能			
表	外	形			
	回	軸			
	軸	受部			
	軸	継手			
	機	能			
水	外	形			
	回	軸			
	軸	受部			
	軸	継手			
	機	能			
方	外	形			
	回	軸			
	軸	受部			
	軸	継手			
	機	能			
表	外	形			
	回	軸			
	軸	受部			
	軸	継手			
	機	能			
水	外	形			
	回	軸			
	軸	受部			
	軸	継手			
	機	能			
方	外	形			
	回	軸			
	軸	受部			
	軸	継手			
	機	能			
表	外	形			
	回	軸			
	軸	受部			
	軸	継手			
	機	能			
水	外	形			
	回	軸			
	軸	受部			
	軸	継手			
	機	能			
方	外	形			
	回	軸			
	軸	受部			
	軸	継手			
	機	能			
表	外	形			
	回	軸			
	軸	受部			
	軸	継手			
	機	能			
水	外	形			
	回	軸			
	軸	受部			
	軸	継手			
	機	能			
方	外	形			
	回	軸			
	軸	受部			
	軸	継手			
	機	能			
表	外	形			
	回	軸			
	軸	受部			
	軸	継手			
	機	能			
水	外	形			
	回	軸			
	軸	受部			
	軸	継手			
	機	能			
方	外	形			
	回	軸			
	軸	受部			
	軸	継手			
	機	能			
表	外	形			
	回	軸			
	軸	受部			
	軸	継手			
	機	能			
水	外	形			
	回	軸			
	軸	受部			
	軸	継手			
	機	能			
方	外	形			
	回	軸			
	軸	受部			
	軸	継手			
	機	能			
表	外	形			
	回	軸			
	軸	受部			
	軸	継手			
	機	能			
水	外	形			
	回	軸			
	軸	受部			
	軸	継手			
	機	能			
方	外	形			
	回	軸			
	軸	受部			
	軸	継手			
	機	能			
表	外	形			
	回	軸			
	軸	受部			
	軸	継手			
	機	能			
水	外	形			
	回	軸			
	軸	受部			
	軸	継手			
	機	能			
方	外	形			
	回	軸			
	軸	受部			
	軸	継手			
	機	能			
表	外	形			
	回	軸			
	軸	受部			
	軸	継手			
	機	能			
水	外	形			
	回	軸			
	軸	受部			
	軸	継手			
	機	能			
方	外	形			
	回	軸			
	軸	受部			
	軸	継手			
	機	能			
表	外	形			
	回	軸			
	軸	受部			
	軸	継手			
	機	能			
水	外	形			
	回	軸			
	軸	受部			
	軸	継手			
	機	能			
方	外	形			
	回	軸			
	軸	受部			
	軸	継手			
	機	能			
表	外	形			
	回	軸			
	軸	受部			
	軸	継手			
	機	能			
水	外	形			
	回	軸			
	軸	受部			
	軸	継手			
	機	能			
方	外	形			
	回	軸			
	軸	受部			
	軸	継手			
	機	能			
表	外	形			
	回	軸			
	軸	受部			
	軸	継手			
	機	能			
水	外	形			
	回	軸			
	軸	受部			
	軸	継手			
	機	能			
方	外	形			
	回	軸			
	軸	受部			
	軸	継手			
	機	能			
表	外	形			
	回	軸			
	軸	受部			
	軸	継手			
	機	能			
水	外	形			
	回	軸			
	軸	受部			
	軸	継手			
	機	能			
方	外	形			
	回	軸			
	軸	受部			
	軸	継手			
	機	能			
表	外	形			
	回	軸			
	軸	受部			
	軸	継手			
	機	能			
水	外	形			
	回	軸			
	軸	受部			
	軸	継手			
	機	能			
方	外	形			
	回	軸			

別記様式第30 共同住宅用スプリンクラー設備（その3）

送 出 回 路 の 状 況					
水 口	外 形				
	標 識				
※スプリンクラー	外 形				
	感 熱 障 害				
※スプリンクラー	散 水 分 布 障 害				
	未 警 戒 部 分				
※スプリンクラー	適 応 性				
	バルブ本体・付属品				
※消火栓	標 識				
	外 形				
※ 表 示 器	作動表示灯				
	制御弁表示灯				
自 動	通電表示灯				
	バルブ本体等				
※受信部（流水検知装置・圧力検知装置）	ワイヤレス・ワイヤー				
	圧力スイッチ	設定圧力 MPa	作動圧力 MPa		
警 報	周囲の状況				
	外 形				
受信部（表示装置）	表示機能				
	警報機能				
装 置	外 形				
	取付状態				
※音声警報装置	警 報 音				
	鳴動方式				
耐 震 措 置					

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本建築規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 漏れ点のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 指図内容欄には、点検の際に撮影した内容を記入すること。
- 6 表中※印のあるものは、（その5）に住所、共用部又は管理入居ごとの点検結果を記入すること。

別記様式第30 共同住宅用スプリンクラー設備（その3）

送 出 回 路 の 状 況					
水 口	外 形				
	標 識				
※スプリンクラー	外 形				
	感 熱 障 害				
※スプリンクラー	散 水 分 布 障 害				
	未 警 戒 部 分				
※スプリンクラー	適 応 性				
	バルブ本体・付属品				
※消火栓	標 識				
	外 形				
※ 表 示 器	作動表示灯				
	制御弁表示灯				
自 動	通電表示灯				
	バルブ本体等				
※受信部（流水検知装置・圧力検知装置）	ワイヤレス・ワイヤー				
	圧力スイッチ	設定圧力 MPa	作動圧力 MPa		
警 報	周囲の状況				
	外 形				
受信部（表示装置）	表示機能				
	警報機能				
装 置	外 形				
	取付状態				
※音声警報装置	警 報 音				
	鳴動方式				
耐 震 措 置					

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本建築規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 漏れ点のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 指図内容欄には、点検の際に撮影した内容を記入すること。
- 6 表中※印のあるものは、（その5）に住所、共用部又は管理入居ごとの点検結果を記入すること。

別記様式第30 共同住宅用スプリンクラー設備（その4）

総 合 点 検									
共同住宅用スプリンクラー設備	ポンプ	起動	加圧送水装置						
		性能	表示・警報等						
			電動機の運転電流						
	ポンプ	運転状況							
		空放	水圧力						
	ポンプ	減圧のための措置							
	ポンプ	表示・警報等							
	ポンプ	空放	水圧力						
	ポンプ	減圧のための措置							
	備考								
機器名		型 式	校正年月日	製造者名	機器名	型 式	校正年月日	製造者名	

備考 1 この用紙の大きさは、日本建築規格A4とすること。

2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。

3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。

5 措置内容欄には、点検の附随した内容を記入すること。

6 票中※印のあるものは、（その5）に住所、共用部又は管理人等ごとの点検結果を記入すること。

別記様式第30 共同住宅用スプリンクラー設備（その4）

総 合 点 検									
共同住宅用スプリンクラー設備	ポンプ	起動	加圧送水装置						
		性能	表示・警報等						
			電動機の運転電流						
	ポンプ	運転状況							
		空放	水圧力						
	ポンプ	減圧のための措置							
	ポンプ	表示・警報等							
	ポンプ	空放	水圧力						
	ポンプ	減圧のための措置							
	備考								
機器名		型 式	校正年月日	製造者名	機器名	型 式	校正年月日	製造者名	

備考 1 この用紙の大きさは、日本建築規格A4とすること。

2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。

3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。

5 措置内容欄には、点検の附随した内容を記入すること。

6 票中※印のあるものは、（その5）に住所、共用部又は管理人等ごとの点検結果を記入すること。

[illegible]

別記様式第31

(その1)

共同住宅用自動火災報知設備点検票									
名称		防火管理者							
所在地	立会者								
点検種別	機器・総合番号	点検年月日	年	月	日	～	年	月	日
点検者氏名	資格	番号	点検者所属会社	社名	TEL				
	住所								
点検備考	住轉受信機型式等	製造者名	共同住宅用受信機型式等						
点検項目		点検結果		判定不良内容		措置内容			
機器		点検結果判定不良内容措置内容							
機器点検									
予備電源(内蔵型・非常電源)	表示端子電圧	V							
※切替装置									
※光電装置									
※結線接続									
住開の状況									
外形									
表示									
警戒区域の表示装置									
電源表示灯									
電イソチス類									
ヒューズ類	A								
通信表示電器									
表示									
通話線接続									
※結線接続									
付属装置									
中火災表示等									
※注意表示									
※回路警導通									
設定表示温度等									
器具									

備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
4 器具のある欄は、点検事項に○印を付すこと。
5 点検内容欄には、点検の結果欄した内容を記入すること。
6 表中※印の欄は、自動試験機能を有するものにあつては記入不要。
7 表中※印の欄は、(その4)に住戸等ことの点検結果を記入すること。

別記様式第31

(その1)

共同住宅用自動火災報知設備点検票									
名称		防火管理者							
所在地	立会者								
点検種別	機器・総合番号	点検年月日	年	月	日	～	年	月	日
点検者氏名	資格	番号	点検者所属会社	社名	TEL				
	住所								
点検備考	住轉受信機型式等	製造者名	共同住宅用受信機型式等						
点検項目		点検結果		判定不良内容		措置内容			
機器		点検結果判定不良内容措置内容							
機器点検									
予備電源(内蔵型・非常電源)	表示端子電圧	V							
※切替装置									
※光電装置									
※結線接続									
住開の状況									
外形									
表示									
警戒区域の表示装置									
電源表示灯									
電イソチス類									
ヒューズ類	A								
通信表示電器									
表示									
通話線接続									
※結線接続									
付属装置									
中火災表示等									
※注意表示									
※回路警導通									
設定表示温度等									
器具									

備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
4 器具のある欄は、点検事項に○印を付すこと。
5 点検内容欄には、点検の結果欄した内容を記入すること。
6 表中※印の欄は、自動試験機能を有するものにあつては記入不要。
7 表中※印の欄は、(その4)に住戸等ことの点検結果を記入すること。

別記様式第31 共同住宅用自動火災報知設備（その3）

総 合 点 検				
同 時 作 動 試 験				
※ 煙 感 知 器 の 感 度				
音声警報装置（補助音声装置を含む。）の音 圧				
※ 総 合 作 動				

備 考							
機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名	機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名
加熱試験器							
加煙試験器							
外部試験器							
煙感知器用検査器							

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 - 2 種別、容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 4 添付図のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 - 5 指置内容欄には、点検の結果欄した内容を記入すること。
 - 6 自動試験機能有するものにあつては、異常が発生した箇所の際備状況等を記載した書類を添付すること。
 - 7 添付図のある欄は、自動試験機能有するものにあつては記入不要。

別記様式第31 共同住宅用自動火災報知設備（その3）

総 合 点 検				
同 時 作 動 試 験				
※ 煙 感 知 器 の 感 度				
音声警報装置（補助音声装置を含む。）の音 圧				
※ 総 合 作 動				

備 考							
機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名	機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名
加熱試験器							
加煙試験器							
外部試験器							
煙感知器用検査機器							

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
 - 2 種別、容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 4 添付図のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 - 5 指置内容欄には、点検の結果欄した内容を記入すること。
 - 6 自動試験機能有するものにあつては、異常が発生した箇所の際備状況を記載した書類を添付すること。
 - 7 添付図のある欄は、自動試験機能有するものにあつては記入不要。

別記様式第31

共同住宅用自動火災報知設備（その4）

(/)

[illegible]

留意事項 住戸内の部分については、外観上の項目について居住者の自主点検をもって足りるものとする。

この場合において、次に掲げる事項が、居住者に対して周知されている必要があること

ア 外観上の点検を実施する義務

イ 外観上の点検項目

ウ 異常が発生している場合の措置

エ その他留意事項

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること

2 共用部分にあっては住戸受信機機の表示番号又は警戒区域ごとに、住戸等にある住戸等ごとに各欄に掲げる数値等の図表を記入すること。

3 結果の欄には、庄産受信機の変示番号、警戒区域又は住戸等ごとに各欄に掲げる設備等の点検結果を記入すること。

別記様式第31

共同住宅用自動火災報知設備（その4）

() / ()

[illegible]

留意事項 住戸内の部分については、外観上の項目について居住者の自主点検をもって足りるものとする。

この場合において、次に掲げる事項が、居住者に対して周知されている必要があること。

了 外觀上の点検を実施する義務

イ 外観上の点検項目

ワ 異常が発生している場合の措置

エ その他留意事項

- 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 2 共用部分にあつては住戸受配信機の表示番号又は警報区域ごとに、住戸等にあつては住戸等ごとに各欄に掲げる数値等の図表を記入すること。

3 結果の欄には、住棟受済額の表示番号、警戒区域又は住戸等ごとに各欄に掲げる数値等の点検結果が全て正常の場合は○、一部でも否である場合は×を記入すること。

別記様式第32

(その1)

住戸用自動火災報知設備及び共同住宅用非常警報設備点検票									
名称				防火管理者					
所在				立会者					
点検種別	機器・総合	点検年月日	年 月 日～ 年 月 日		TEL				
資格	番号	点検者 所属会社	社名	住所					
点検者氏名									
点検備名	住戸用受信機	製造者名							
		型式等							
点検項目		点検結果			措置内容				
		種別・容量等の内容	判定	不良内容					
機器点検 (住戸用自動火災報知設備)									
住戸外周間の状況	形状								
住戸用受信機	表示灯								
受信電源表示灯									
機・ス イ ッ チ 類									
・中継器	表示灯								
付風装置									
外	形状								
警戒部分									
警戒区域									
状況	応答性								
状況	機能障害								
知	熱感知器								
知	煙感知器								
知	炎感知器								

備考 1 この用紙の大きさは、日本建築規格A4とすること。
2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
4 選択記号のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
5 措置内容欄には、点検の要措置した内容を記入すること。
6 票中×印の欄は、(その4)に住戸等ことの点検結果を記入すること。

別記様式第32

(その1)

住戸用自動火災報知設備及び共同住宅用非常警報設備点検票									
名称				防火管理者	⑤				
所在				立会者	⑥				
点検種別	機器・総合	点検年月日	年 月 日～ 年 月 日		TEL				
資格	番号	点検者 所属会社	社名	住所					
点検者氏名	⑦								
点検備名	住戸用受信機	製造者名							
		型式等							
点検項目		点検結果			措置内容				
		種別・容量等の内容	判定	不良内容					
機器点検 (住戸用自動火災報知設備)									
住戸外周間の状況	形状								
住戸用受信機	表示灯								
受信電源表示灯									
機・ス イ ッ チ 類									
・中継器	表示灯								
付風装置									
外	形状								
警戒部分									
警戒区域									
状況	応答性								
状況	機能障害								
知	熱感知器								
知	煙感知器								
知	炎感知器								

備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
4 選択記号のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
5 措置内容欄には、点検の要措置した内容を記入すること。
6 票中×印の欄は、(その4)に住戸等ことの点検結果を記入すること。

備考

- 1 この用語の大きさは、日本標準規格A4とすること。
- 2 標明・装幀等の内容範囲は、製造するものについて記入すること。
- 3 注記範囲は、正常の持ち出し口開、不良の場合には印を記入し、不具合等範囲にその内容を記入すること。
- 4 決定取扱いのある種は、製造担当者に印を付すこと。
- 5 持戻り内容欄には、品点の集積履歴の内容を記入すること。
- 6 自動機械機能に付するものについては、異常発生原因は、異常が発生した箇所の際限が何等を記録した事項を添付すること。
- 7 異常発生時の種は、自動機械機能に付するものについては記入不要。
- 8 異常中の日の種は、(注)に(注)中の点検結果を記入すること。

備考

1. この用紙の大きさとは、日本工業規格A4とすること。
2. 種別・各条等の内容範囲は、規定するものについて記入すること。
3. 決定事項は、正常の場合は○印、不正の場合は△印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
4. 判定箇所の有無は、該当箇所に印を付すること。
5. 不良内容欄には、不良箇所の箇所位置した内容を記入すること。
6. 自動検査機能は、有するものにあつては、異常の発生状況、異常が発生した箇所の詳細状況等を記録した書類を添付すること。
7. 異常内容の欄は、自動検査機能は有するものにあつては記入不要。
8. 異常内容の欄は、(次の4)に住所等その他の点検結果を記入すること。

別記様式第32 住戸用自動火災報知設備及び共同住宅用非常警報設備（その3）

音 ル 警 サ 装 置 し へ ん し 機 動 方 式 表	外	形				
	取付状態					
	音警報等					
	機動方式					
	表示灯					
総合点検（住戸用自動火災報知設備）						
消煙感知器の感度						
音声警報装置・音響装置（戸外表示器の音声警報装置を含む。）の音圧						
注 総合点検						
総合点検（共同住宅用非常警報設備）						
音響装置の音圧						
総合点検						
備						
考						
測 機器名 型式 校正年月日 製造者名 機器名 型式 校正年月日 製造者名						
定 加熱試験器						
機 加圧試験器						
機 外部試験器						
機 機能試験記録簿						

備考 1 この用紙の大きさは、日本建築規格A4とすること。

2 識別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。

3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

4 追加試験のある欄は、該当事項に○印を付すこと。

5 指図内容欄には、点検の箇所を記入した内容を記入すること。

6 自動試験機能を有するものにあつては、異常が発生した直所の整備状況等を記録した書類を添付すること。

7 表中※印の欄は、自動試験機能を有するものにあつては記入不要。

別記様式第32 住戸用自動火災報知設備及び共同住宅用非常警報設備（その3）

音 ル 警 サ 装 置 し へ ん し 機 動 方 式 表	外	形				
	取付状態					
	音警報等					
	機動方式					
	表示灯					
総合点検（住戸用自動火災報知設備）						
消煙感知器の感度						
音声警報装置・音響装置（戸外表示器の音声警報装置を含む。）の音圧						
注 総合点検						
総合点検（共同住宅用非常警報設備）						
音響装置の音圧						
総合点検						
備						
考						
測 機器名 型式 校正年月日 製造者名 機器名 型式 校正年月日 製造者名						
定 加熱試験器						
機 加圧試験器						
機 外部試験器						
機 機能試験記録簿						

備考 1 この用紙の大きさは、日本建築規格A4とすること。

2 識別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。

3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

4 追加試験のある欄は、該当事項に○印を付すこと。

5 指図内容欄には、点検の箇所を記入した内容を記入すること。

6 自動試験機能を有するものにあつては、異常が発生した直所の整備状況等を記録した書類を添付すること。

7 表中※印の欄は、自動試験機能を有するものにあつては記入不要。

別記様式第32 住戸用自動火災報知設備及び共同住宅用非常警報設備（その4）

[illegible]

留意事項 住戸内については、外観上の項目について居住者の自主判断をもって認めるものとすること。この場合に於いて、次に掲げる事項が、居住者に対して要求される必要があること。

ア 外観上の点検を実施する義務

イ 外観上の点検項目

ウ 最悪に発生している場合の措置

エ その他留意事項

備考 1 この取組の大きさは、日本建築規格⁴とすること。

2 共用部分については警報区域ごとに、住戸等においては住戸ごとに各欄に掲げる設備等が図表を記入すること。

3 図表の欄には、警報区域では住戸等ごとに各欄に掲げる設備等の点検結果が全て正常の場合は○、一部でも設備の状態は正常ではない場合は×を記入すること。

別記様式第32 住戸用自動火災報知設備及び共同住宅用非常警報設備（その4）

[illegible]

留置事項 住戸の影響については、外観上ノ項目について居住者の主点検をもつて取りあふものとすこと。
この場合において、次に掲げる事項が、居住者に対して所定されている必要があること。
ア 外観上の点検項目
イ 異常が発生している場合の措置
エ その他留置事項
オ この取組のときは、国土工業関係の法令とすること。
2 外観的ためについては警戒区域として、住戸等に及ぼす住戸ごとに各欄に掲げる設備等の損壊を記入すること。
3 住戸の欄には、警戒区域または住戸等ごとに各欄に掲げる設備等の点検結果が全て正常の場合は○、一部でも設備が正常でない場合は×を記入すること。

特定小規模施設用自動火災報知設備点検票									
名称				防火 管理者					
所在地				立会者					
点検機関	機器・設備	資格番号	点検年月日	年	月	日	TEL		
点検者	氏名			点検者 所属会社	住所				
製造者名									
型式名									

点検項目	点検結果		不良内容	措置内容
	種別・客観等の内容	判定		
機器点検				
予備電池(干電池)	形状表示			
表	V			
※端子電圧				
※切替装置				
※充電器				
※充電線接続状況				
※充電線の形状				
外形	形状表示			
表				
警戒区域の表示装置				
電圧計	V			
スイズン	A			
ヒューズ箱				
※電灯				
表				
※通話機				
※結線架				
接地				
附属装置設置式				
※アナログ式二倍号式				
※火災表示等				
中継器	その他			
表				
※意導指示				
※設定表示温度章				
※感知器作動等の表示				
※品番				

- 備考 1 この用紙のサイズは、日本製紙協会のA4とすること。
- 2 種別・寄附者の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 特定口座は、通常の場合は印、不特定口座は×印を記入し、不特定口座にその内容を入力すること。
- 4 選択記号のある欄は、該当事項に○印を印すること。
- 5 指置内容欄には、点検の結果記載した内容を記入すること。
- 6 葉中※印の欄は、自動採集機能を持つものについては記入不要。

特定小規模施設用自動火災報知設備点検票									
名称		防火 管理者							㊟
所在		立会者							㊟
点検種別	機器・総合 試験番号	点検年月日	社名	年	月	日	年	月	日
点検者	資格 氏名	点検者 所属会社	住所						
製造者名									
型式名									

点検項目		点検結果		措置内容
		種別・容量等の内容	不良内容	
機 器 点 検				
子電圧(絶縁型、非電流線) 受信機・中継器	外形表示			
	※端子電圧	V		
	※切替装置位置			
	※充電線接続状況			
	周回照明の形状			
	外形表示			
	警戒区域の表示装置			
	電圧計	V		
	スイングレバー	A		
	※確認電器			
	表示灯			
	※話装			
	※結線接続地			
	接地			
	付属装置			
蓋覆式				
※防火表示等	アナログ式 二倍角式			
その他				
※注				
意				
回路				
設定表示温度等				
感知器作動等の表示				
予備品等				

備考 1 この用字の大半は、日本工業規格JISによること。
2 慣用・常識的な内容類は、該当するものについて記入すること。
3 特定語は、正當の語を○印、不熟の場合は×印を記入すること。
4 漢字改めのある類は、該当事項に○印を付すること。
5 慣習内容類は、点検で指摘した内容の記入すること。
6 漢字改め印は、自然な語彙構成とするもの上あては記入不要。

特定小規模施設用自動火災報知設備(その2)

[illegible]

備考 1 この用紙のサイズは、日本標準規格A4とすること。
2 題別・分量等の内容は、担当するものによって記入すること。
3 判定基準は、正常の場合は×印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
4 連続記入のある欄は、担当事項にO印を記入すること。
5 選択式内容には、点検の結果正しい内容に記入すること。
6 自動検査機能は有するものについては、異常の発生は否、異常が発生した箇所の整備状況等を記録した書類を添付すること。
7 異常発生印の欄は、自動検査機能を有するものにおいては記入不要。

特定小規模施設用自動火災報知設備(その2)

[illegible]

備考 1 この用ひのときは、日本に生れぬものとする。記入すること。
2 種別・内容欄の内容欄は、該当するものについて記入すること。
3 特定種は、正常の場合はO、不良の場合はXを記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
4 遺伝子型のある種は、該当事項にOを記入すること。
5 通常内容欄には、点検の結果として異常を記入すること。
6 自家雑交能を有するものについては、異常の発生状況、異常が発生した箇所の部位などを記録したことを記入すること。
7 葉中移行の葉は、自動的吸葉能を有するものについては記入不要。

別記様式第33 特定小規模施設用自動火災報知設備(その3)

予備電源・非常電源				
自動	受信機の火災表示			
試験	受信機の注意表示			
機能	受信機・中継器の制御機能・電路			
機能	感知器			
機能	感知器回路・ベル回路			
連動機能				
無線機能				
総合点検				
同時動作				
音煙感知器等の感度				
地区音響装置の音圧				
※総合作動				

備考							
機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名
測定加圧試験器							
測定加圧試験器							
外部試験器							
機器							
機器							
機器							
機器							

備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
2 通則・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
5 指図内容欄には、点検の指図した内容を記入すること。
6 自動試験機能を持するものにあつては、異常が発生した箇所の整備状況等を記載した書類を添付すること。
7 表中※の欄は、自動試験機能を持するものにあつては記入不要。

別記様式第33 特定小規模施設用自動火災報知設備(その3)

予備電源・非常電源				
自動	受信機の火災表示			
試験	受信機の注意表示			
機能	受信機・中継器の制御機能・電路			
機能	感知器			
機能	感知器回路・ベル回路			
連動機能				
無線機能				
総合点検				
同時動作				
音煙感知器等の感度				
地区音響装置の音圧				
※総合作動				

備考							
機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名
測定加圧試験器							
測定加圧試験器							
外部試験器							
機器							
機器							
機器							
機器							

備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
2 通則・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
5 指図内容欄には、点検の指図した内容を記入すること。
6 自動試験機能を持するものにあつては、異常が発生した箇所の整備状況等を記載した書類を添付すること。
7 表中※の欄は、自動試験機能を持するものにあつては記入不要。

[illegible][illegible]

別記様式第34

加圧昇降設備（その2）

排 出 口					
加圧区画の変更等					
加圧区画の状況					
加圧区画	周囲の状況				
	開口部				
通話装置					
周囲の状況					
加圧機					
加圧用の風道					
防火ダレンバー					
接線					
外					
給気機	回転軸				
	軸受部				
	動力伝達装置				
	機				
	制御周囲の状況				
	制御盤外				
	表示				
	電圧計・電流計	V	A		
	開閉器・スイッチ類				
	ヒューズ類	A			
電動機	制御装置				
	継電器				
	表示灯				
	結線接続地				
	接線				
	予備品等				
	回転軸				
	回転部				
	周囲の状況				
	外				
空気受け口					

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本建築規格A4とすること。
 - 2 通話・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 4 通話装置のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 - 5 排気内容欄には、点検の際に置いた内容を記入すること。

別記様式第34

加圧昇降設備（その2）

排 出 口					
加圧区画の変更等					
加圧区画の状況					
加圧区画	周囲の状況				
	開口部				
通話装置					
周囲の状況					
加圧機					
加圧用の風道					
防火ダレンバー					
接線					
外					
給気機	回転軸				
	軸受部				
	動力伝達装置				
	機				
	制御周囲の状況				
	制御盤外				
	表示				
	電圧計・電流計	V	A		
	開閉器・スイッチ類				
	ヒューズ類	A			
電動機	制御装置				
	継電器				
	表示灯				
	結線接続地				
	接線				
	予備品等				
	回転軸				
	回転部				
	周囲の状況				
	外				
空気受け口					

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本建築規格A4とすること。
 - 2 通話・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 4 通話装置のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 - 5 排気内容欄には、点検の際に置いた内容を記入すること。

[illegible]

- 1 この「市民の大きな声」は、日本経済新聞の4ページについて記入すること。
- 2 題詞・容量等の内容は、随分違うものについて記入すること。
- 3 市民権は、正常のものは「印」、不良の場合は「×印」を記入し、不良市民権にその内容を記入すること。
- 4 議員である場合は、該当事項に「○印」を付すこと。
- 5 市議会に所属しない場合は、当該の候補者記入の内容を記入すること。
- 6 県中米田の議員は、当該候補者問題に対するものについては記入不要。

複合型居住施設用自動火災報知設備点検票					
名称		防火管理者 ②	防犯官 ③	立会者	④
所在地					
点検種別	機器・総合 資格番号	点検年月日	年	月	日
点検者	氏名	点検者所属会社 住所	TEL		
点検備考	製造所名 型式等				
点検項目		点検結果	措置内容		
機器		点検判定	不具合内容		
外形表示形					
予備電源・非常電源(内蔵型)					
空警	子電圧置	○			
空切	替電置				
空左	電電置				
空右	線接線				
開閉の状態					
外形表示形					
警戒区域の表示装置					
電圧計		○			
スイズ	チリノズ				
ヒューズ	類器	A			
受信機	示燈				
通話装置					
空話線様	総地				
接続					
附属装置					
蓄積式デジタル式二信号式					
空火災表示等	その他				
空注意警導指示					
回路設定表示温度等					
感知器作動等の表示					
予備品					

- 1 この用字の大きさは、日本工業規格A4とする。
- 2 題名・容量等の内容は、横書きのものについて記入すること。
- 3 可読性確保、正常印刷は○印、不良の場合×印を記入し、不良が連続したその内容を記入すること。
- 4 漢字等の内容は、読取事項に○印を付すること。
- 5 指置き等の内容は、読取事項に×印を記入すること。
- 6 葉中空白の欄は、自動的に機械能を付するものによって記入不要。

複合型居住施設用自動火災報知設備(その2)

[illegible]

- 備考 1 この用紙の大きさとは、日本標準規格A4とすること。
- 2 種別・発着地の内容欄は、記入するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合に○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択記述のある欄は、所定事項に○印を付すること。
- 5 持戻り内容欄は、品物の所定位置に内容を記入すること。
- 6 自動検知機能を有するものについては、異常の発生状況、異常が発生した箇所、監視カメラ等を記載した書類を添付すること。
- 7 筐中検出印の欄は、筐中検知機能を有するものについては記入不要。

複合型居住施設用自動火災報知設備(その2)

外形									
外部形状	主警戒部	分							
状況	感知区	域							
感度	適応性								
状況	機能障害	害							
空熱感知器	スロット型		運動定量(角)	熱アログ					
分佈型	空気管式								
熱電対式・熱半導体式									
知照器	感知線	型							
空熱感知器	スロット型		イオン光電アナログ						
分佈型									
空熱感知器	英感知器	型	赤外線 紫外線						
※多信号感知器・複合式感知器									
遠隔試験機能を有する感知器									
周囲の状況	外観の状況								
表示	表示								
受信機	押しボタン・送受話器								
表示灯									
外形									
音響装置	取付状態								
音鳴	圧力等								
空満積満能	方形式		一斉区分相互再動						
空二信号機能									

備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4のこと。

2 種別・客名等の内容欄は、該当するものについて記入すること。

3 判定欄は、正常の場合に○印、不常の場合は×印を記入し、不常内容欄にその内容を記入すること。

4 運送便のある種は、該当事項に○印を付すること。

5 指定内容欄には、点検の際に指摘した内容を記入すること。

6 自動検知機能を有するものにあつては、異常の発生状況、異常が発生した箇所の整備状況等を記載したことを備考に添付すること。

7 異常発生の種は、自動検知機能を有するものにあつては記入不要。

別記様式第35 複合型居住施設用自動火災報知設備(その3)

自動試験機能	予備電源・非常電源			
	受信機の火災表示			
	受信機の注意表示			
	受信機・中継器の制動機能・電路			
	感知機			
	感知器			
	感知器回路・ベル回路			
	連動機能			
	無線機能			
	総点検			
同時動作				
空煙感知器等の感度				
地区警響装置の音圧				
※総合動作				

備考	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名
	加熱試験器				メータ・リレー試験器			
	加煙試験器				気密試験機自動検査器			
	外部試験器							
	連動試験用気流試験器							
	減光フィルター							

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本建築規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 指図内容欄には、点検の箇所を記入した内容を記入すること。
- 6 自動試験機能を行うものにあつては、異常の発生状況、異常が発生した箇所の整備状況等を記録した書類を添付すること。
- 7 表中※印の欄は、自動試験機能を行うものにあつては記入不要。

別記様式第35 複合型居住施設用自動火災報知設備(その3)

自動試験機能	予備電源・非常電源			
	受信機の火災表示			
	受信機の注意表示			
	受信機・中継器の制動機能・電路			
	感知機			
	感知器			
	感知器回路・ベル回路			
	連動機能			
	無線機能			
	総点検			
同時動作				
空煙感知器等の感度				
地区警響装置の音圧				
※総合動作				

備考	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名
	加熱試験器				メータ・リレー試験器			
	加煙試験器				気密試験機自動検査器			
	外部試験器							
	連動試験用気流試験器							
	減光フィルター							

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本建築規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 指図内容欄には、点検の箇所を記入した内容を記入すること。
- 6 自動試験機能を行うものにあつては、異常の発生状況、異常が発生した箇所の整備状況等を記録した書類を添付すること。
- 7 表中※印の欄は、自動試験機能を行うものにあつては記入不要。

別記様式第36 特定駐車場用消火設備（その2）

起 動 装 置	起 動 用 水 圧 開 閉 装 置		圧 力	設 定 圧 力	MPa		
	火 災 感 知 装 置	機 能	起 動 用 圧 力		MPa		
			タ				
			ク				
電 動 機	感 知 器		専 用		兼 用		
	外 形						
送 水 装 置	回 転 軸						
	軸 受 部						
	軸 継 手						
	機 能						
水 箱	外 形						
	回 転 軸						
	軸 受 部						
	グ ラ ン ド 部						
プ ン プ	連 成 計 ・ 圧 力 計						
	性 能		MPa	L/min			
吸 水 装 置	吸 水 槽						
	バ ル ブ						
	自 動 給 水 装 置						
	減 水 警 報 装 置						
性 能 試 験 装 置	プ ー ト 弁						
高 圧 力	試 験 方 式						
	水 槽 方 式						

- 備考 1 この用語の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 指置内容欄には、点検の要請置した内容を記入すること。

別記様式第36 特定駐車場用消火設備（その2）

起 動 装 置	起 動 用 水 圧 開 閉 装 置		圧 ス イ ッ チ	設 定 圧 力	MPa		
	火 災 感 知 装 置	感 知 器	起 動 用 圧 力	作 動 圧 力	MPa		
			タ ン ク				
			機 能				
			機 能				
電 動 機	外 形						
	回 転	軸					
	軸 受	部					
	軸 継	手					
ポ ンプ	外 形						
	回 転	軸					
	軸 受	部					
	グ ラ ン ド	部					
ブ ー ー	連 成 計 ・ 圧 力 計						
	性 能	能	MPa	L/min			
	距 離	水 槽		L			
	バ ル ブ	類					
呼 吸 装 置	自 動 給 水 装 置						
	減 水 警 報 装 置						
	ブ ロ ー						
	ト 弁						
性 能 試 験 装 置							
高 圧 力	水 槽 方 式						

- 備考 1 この用語の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 指置内容欄には、点検の要請置した内容を記入すること。

別記様式第36 特定駐車場用消火設備（その5）

総合点検			
駆動性能等			
放射圧力	MPa		
希釈容量濃度	%		
発泡倍率	倍		
2.5%還元時間	Sec		

備考

機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名
測定機器							

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本建築規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の要措置した内容を記入すること。

別記様式第36 特定駐車場用消火設備（その5）

総合点検			
駆動性能等			
放射圧力	MPa		
希釈容量濃度	%		
発泡倍率	倍		
2.5%還元時間	Sec		

備考

機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名
測定機器							

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の要措置した内容を記入すること。

附 則

この告示は、公布の日から施行する。ただし、「日本工業規格」を「日本産業規格」に改める部分は、平成三十一年七月一日から施行する。

○消防庁告示第 号

消防法施行規則（昭和三十六年自治省令第六号）第三十一条の六第四項の規定に基づき、平成十六年消防庁告示第九号（消防法施行規則第三十一条の六第一項及び第三項の規定に基づく消防用設備等又は特殊消防用設備等の種類及び点検内容に応じて行う点検の期間、点検の方法並びに点検の結果についての報告書の様式）の一部を次のように改正する。

平成三十一年 月 日

消防庁長官 黒田武一郎

次の表により、改正前欄に掲げる規定の破線で囲んだ部分をこれに順次対応する改正後欄に掲げる規定の破線で囲んだ部分のように改める。

改 正 後										改 正 前									
別記様式第 1																			
消防用設備等（特殊消防用設備等）点検結果報告書																			
年 月 日																			
消防長（消防署長）（市町村長） 殿																			
届 出 者																			
住 所																			
氏 名 (法人にあつては、その名称及び代表者の氏名) 印																			
電話番号																			
下記のとおり消防用設備等（特殊消防用設備等）の点検を実施したので、消防法第 17 条の 3 の 3 の規定に基づき報告します。																			
記																			
防火 対 象 物	所 在 地																		
	名 称																		
	用 途																		
	有資格者点検	要 ・ 不 要																	
	規 模	地上	階	地下	階	延べ面積	m ²												
消防用設備等（特殊消防用設備等）の種類等		☐消火器具 ☐屋内消火栓設備 ☐スプリンクラー設備 水噴霧消火設備等（☐水噴霧 ☐泡 ☐不活性ガス ☐ハロゲン化物 ☐粉末） ☐屋外消火栓設備 ☐動力消防ポンプ設備 ☐自動火災報知設備 ☐ガス漏れ火災警報設備 ☐漏電火災警報器 ☐消防機関へ通報する火災報知設備 ☐非常警報器具 ☐非常警報設備 ☐避難器具 ☐誘導灯 ☐誘導標識 ☐消防用水 ☐排煙設備 ☐連結散水設備 ☐連結送水管（共同住宅用連結送水管） ☐非常コンセント設備（共同住宅用非常コンセント設備）☐無線通信補助設備 非常電源（☐専用受電設備 ☐自家発電設備 ☐蓄電池設備 ☐燃料電池設備） ☐配線 ☐総合操作盤 ☐パッケージ型消火設備 ☐パッケージ型自動消火設備 ☐共同住宅用スプリンクラー設備 ☐共同住宅用自動火災報知設備 ☐住戸用自動火災報知設備 ☐共同住宅用非常警報設備 ☐特定小規模施設用自動火災報知設備 ☐加圧防排煙設備 ☐複合型居住施設用自動火災報知設備 ☐特定駐車場用泡消火設備 ☐特殊消防用設備等																	
※受 付 欄				※経 過 欄						※備 考									
備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。																			
2 有資格者点検欄については消防法施行令第 36 条第 2 項に該当する場合は「要」に○を、該当しない場合は「不要」に○を付けること。																			
3 ☐ 印のある欄については、該当の ☐ 印に✓を付けること。																			
4 消防設備士又は消防設備点検資格者が点検を実施した場合は、点検を実施した全ての者の情報を別記様式第 3 に記入し、添付すること。																			
5 消防用設備等又は特殊消防用設備等ごとの点検票を添付すること。																			
6 ※印欄は、記入しないこと。																			

別記様式第 1										
消防用設備等（特殊消防用設備等）点検結果報告書										
年 月 日										
消防長（消防署長）（市町村長） 殿										
届 出 者										
住 所										
氏 名 印										
電話番号										
下記のとおり消防用設備等（特殊消防用設備等）の点検を実施したので、消防法第 17 条の 3 の 3 の規定に基づき報告します。										
記										
防火 対 象 物	所 在 地									
	名 称									
	用 途									
	構造・規模	造	地上	階	地下	階				
		床面積	m ²		延べ面積	m ²				
点 検 期 間		年 月から 年 月まで（ 年 月から 年 月まで）								
消防用設備等（特殊消防用設備等）の種類等										
点 検 票		別添のとおり								
点 検 者	住 所					社 名				
		氏 名					電話番号			
			点 検 資 格	消 防 設 備 士	種 類 等	交付知事	交付年月日	講 習 受 講 状 況		
		甲・乙			都道府県	交付番号	受 講 地	受講年月		
				種 類		都道府県	年 月 日	都道府県	年 月	
		第 号								
		消防設備点検資格者	種 類	交付年月日	再 講 習 受 講 状 況					
				交付番号	受 講 年 月					
			特・第 1 ・第 2 種	年 月 日	年 月					
				第 号						
※受 付 欄		※経 過 欄				※備 考				
備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格 A 4 とすること。										
2 点検者が複数の場合は、別記様式第 3 に記入し、添付すること。										
3 消防用設備等又は特殊消防用設備等ごとの点検票を添付すること。										
4 ※印欄は、記入しないこと。										
5 点検期間のうち、消防用設備等と同時に特殊消防用設備等を点検する場合、その点検期間を（ ）へ記入すること。										
6 住所、社名及び電話番号の欄は、点検者が会社（会社以外の法人に所属する場合は当該法人）に所属する場合には、当該所属する会社の住所、社名及び電話番号を記入すること。										

別記様式第 2

消防用設備等（特殊消防用設備等）点検結果総括表

(その 1)

名 称			防 火 管 理 者		
所 在 地			点検実施 責 任 者		
点検種別	機器点検・総合点検・(設備等設置維持計画による点検)	点検年月日	年 月 日～ 年 月 日		
設 備 名	点 検 結 果		措 置 内 容	立 会 者	
	判 定	不良内容			
	良・不良				
	良・不良				
	良・不良				
	良・不良				
	良・不良				
	良・不良				
	良・不良				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。
- 2 判定欄は、正常の場合は「良」に、不良の場合は「不良」に○印を付し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 3 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第 2

消防用設備等（特殊消防用設備等）点検結果総括表

(その 1)

名 称			防 火 管 理 者	㊞	
所 在 地			点検実施 責 任 者		
点検種別	機器点検・総合点検・(設備等設置維持計画による点検)	点検年月日	年 月 日～ 年 月 日		
設 備 名	点 検 結 果		措 置 内 容	立 会 者	
	判 定	不良内容			
	良・不良			㊞	
	良・不良			㊞	
	良・不良			㊞	
	良・不良			㊞	
	良・不良			㊞	
	良・不良			㊞	
	良・不良			㊞	

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格 A 4 とすること。
- 2 判定欄は、正常の場合は「良」に、不良の場合は「不良」に○印を付し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 3 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第 2

消防用設備等（特殊消防用設備等）点検結果総括表

(その 2)

設 備 名	点 検 結 果		措 置 内 容	立 会 者
	判 定	不良内容		
	良・不良			
	良・不良			
	良・不良			
	良・不良			
	良・不良			
	良・不良			
	良・不良			
	良・不良			
	良・不良			
	良・不良			
	良・不良			

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。
- 2 判定欄は、正常の場合は「良」に、不良の場合は「不良」に○印を付し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 3 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第 2

消防用設備等（特殊消防用設備等）点検結果総括表

(その 2)

設 備 名	点 検 結 果		措 置 内 容	立 会 者
	判 定	不良内容		
	良・不良			㊟
	良・不良			㊟
	良・不良			㊟
	良・不良			㊟
	良・不良			㊟
	良・不良			㊟
	良・不良			㊟
	良・不良			㊟
	良・不良			㊟
	良・不良			㊟
	良・不良			㊟

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格 A 4 とすること。
- 2 判定欄は、正常の場合は「良」に、不良の場合は「不良」に○印を付し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 3 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第 3

消防用設備等（特殊消防用設備等）点検者一覧表

点 検 者						設 備 名
住 所		氏 名				
社 名		電話番号				
資格		消防設備士				
種類等		交付年月日	交付番号	交付知事	講習受講年月	
甲 種	特 類	年 月 日			年 月	
甲・乙種	1 類	年 月 日			年 月	
甲・乙種	2 類	年 月 日			年 月	
甲・乙種	3 類	年 月 日			年 月	
甲・乙種	4 類	年 月 日			年 月	
甲・乙種	5 類	年 月 日			年 月	
乙 種	6 類	年 月 日			年 月	
乙 種	7 類	年 月 日			年 月	
資格		消防設備点検資格者				
種類等		交付年月日	交付番号	再講習受講年月		
特 種		年 月 日		年 月		
第 1 種		年 月 日		年 月		
第 2 種		年 月 日		年 月		

点 検 者						設 備 名
住 所		氏 名				
社 名		電話番号				
資格		消防設備士				
種類等		交付年月日	交付番号	交付知事	講習受講年月	
甲 種	特 類	年 月 日			年 月	
甲・乙種	1 類	年 月 日			年 月	
甲・乙種	2 類	年 月 日			年 月	
甲・乙種	3 類	年 月 日			年 月	
甲・乙種	4 類	年 月 日			年 月	
甲・乙種	5 類	年 月 日			年 月	
乙 種	6 類	年 月 日			年 月	
乙 種	7 類	年 月 日			年 月	
資格		消防設備点検資格者				
種類等		交付年月日	交付番号	再講習受講年月		
特 種		年 月 日		年 月		
第 1 種		年 月 日		年 月		
第 2 種		年 月 日		年 月		

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。
- 2 住所、社名及び電話番号の欄は、点検者が会社（会社以外の法人に所属する場合は当該法人）に所属する場合には、当該所属する会社の住所、社名及び電話番号を記入すること。
- 3 資格の欄は、消防設備士又は消防設備点検資格者の区分、種類等、交付年月日、交付番号、交付機関、最新の講習（再講習）受講年月日を記載すること。

別記様式第 3

消防用設備等（特殊消防用設備等）点検者一覧表

点 検 者							設 備 名
住 所		社 名					
氏 名		電話番号					
資 格	消 防 設備士	種 類 等	交付知事	交付年月日	講習受講状況		
				交 付 番 号	受 講 地	受講年月	
		甲・乙 種 類	都道府県	年 月 日	都道府県	年 月	
				第 号			
	消防設備点検資格者	種 類		交付年月日	再講習受講状況		
				交 付 番 号	受 講 年 月		
		特 種		年 月 日	年 月		
				第 号			
		第 1 種		年 月 日	年 月		
				第 号			
		第 2 種		年 月 日	年 月		
				第 号			
住 所		社 名					
氏 名		電話番号					
資 格	消 防 設備士	種 類 等	交付知事	交付年月日	講習受講状況		
				交 付 番 号	受 講 地	受講年月	
		甲・乙 種 類	都道府県	年 月 日	都道府県	年 月	
				第 号			
	消防設備点検資格者	種 類		交付年月日	再講習受講状況		
				交 付 番 号	受 講 年 月		
		特 種		年 月 日	年 月		
				第 号			
		第 1 種		年 月 日	年 月		
				第 号			
		第 2 種		年 月 日	年 月		
				第 号			
住 所		社 名					
氏 名		電話番号					
資 格	消 防 設備士	種 類 等	交付知事	交付年月日	講習受講状況		
				交 付 番 号	受 講 地	受講年月	
		甲・乙 種 類	都道府県	年 月 日	都道府県	年 月	
				第 号			
	消防設備点検資格者	種 類		交付年月日	再講習受講状況		
				交 付 番 号	受 講 年 月		
		特 種		年 月 日	年 月		
				第 号			
		第 1 種		年 月 日	年 月		
				第 号			
		第 2 種		年 月 日	年 月		
				第 号			

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格 A 4 とすること。
- 2 住所、社名及び電話番号の欄は、点検者が会社（会社以外の法人に所属する場合は当該法人）に所属する場合には、当該所属する会社の住所、社名及び電話番号を記入すること。
- 3 資格の欄は、消防設備士又は消防設備点検資格者の区分、種類等、交付年月日、交付番号、交付機関、最新の講習（再講習）受講年月日を記載すること。

附 則

この告示は、公布の日から施行する。ただし、「日本工業規格」を「日本産業規格」に改める部分は、平成三十一年七月一日から施行する。